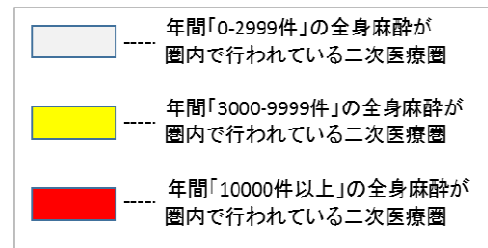
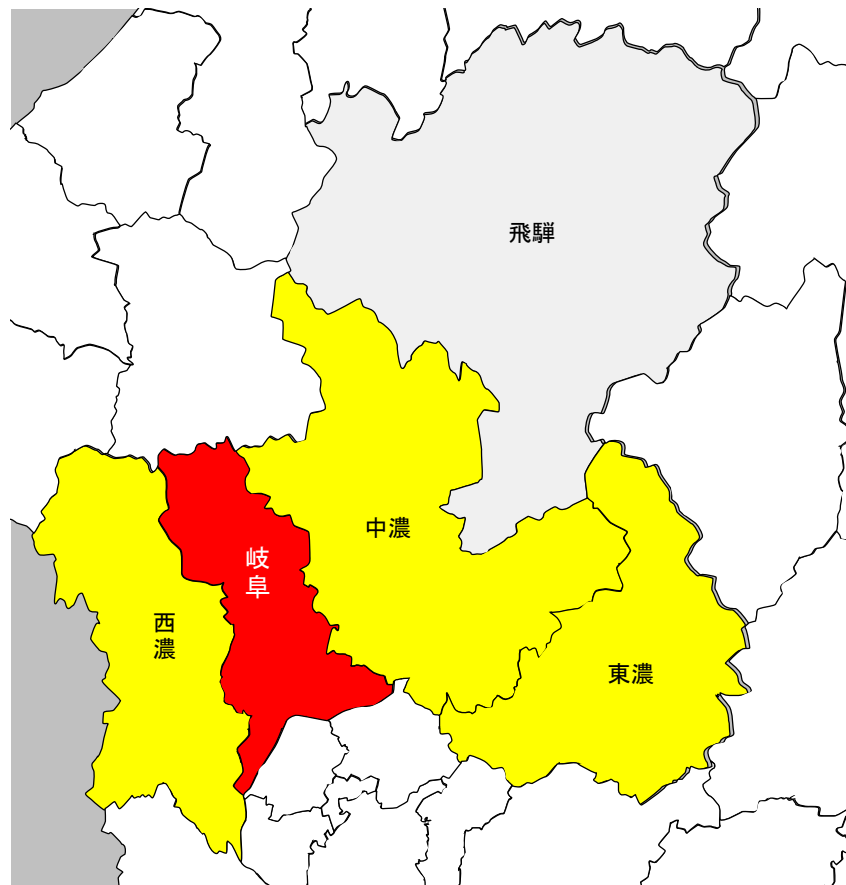


21. 岐阜県



目次

岐阜県	21	-	3
1. 岐阜医療圏	21	-	9
2. 西濃医療圏	21	-	15
3. 中濃医療圏	21	-	21
4. 東濃医療圏	21	-	27
5. 飛騨医療圏	21	-	33

岐阜県

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は70,539人(-3%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,127人(36%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は208人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は41%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

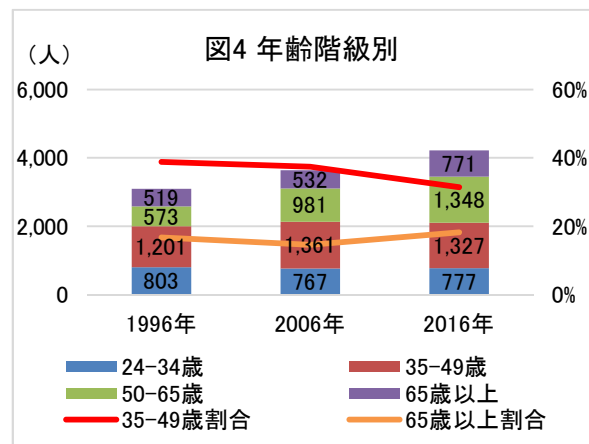
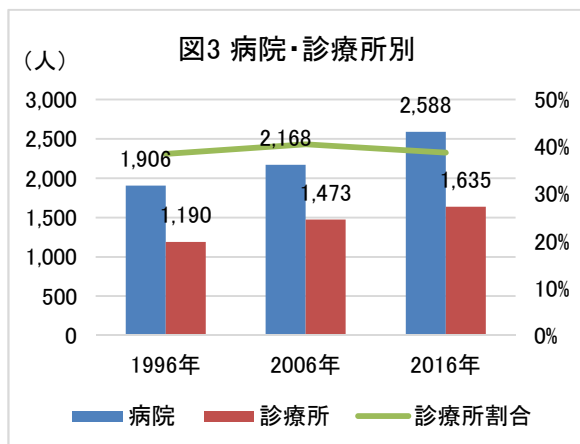
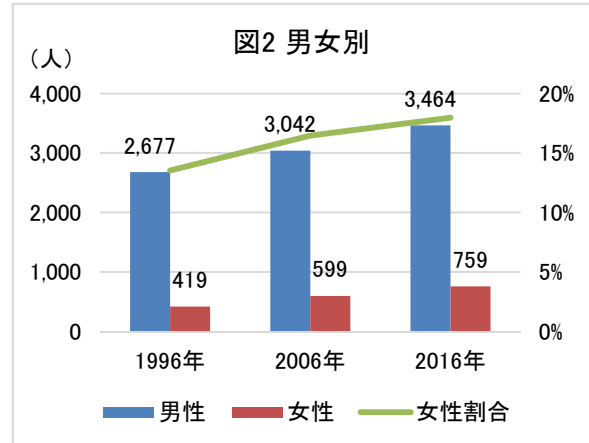
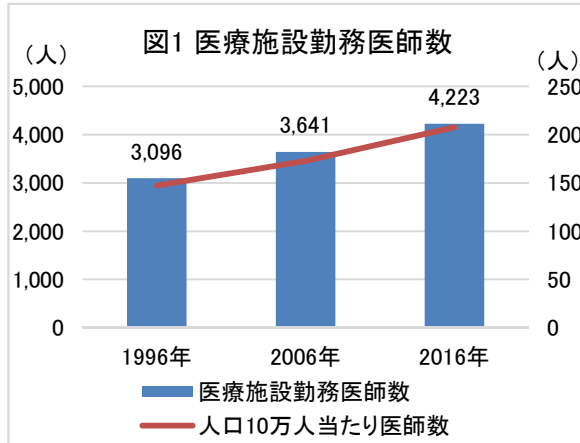
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて787人(29%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に340人(81%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて682人(36%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に445人(37%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は126人(10%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて252人(49%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年18%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

岐阜県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,102,442	2,107,226	2,031,903	-70,539	-3%	4,784	0%	-75,323	-4%	
総医師数	3,215	3,787	4,358	1,143	36%	572	18%	571	15%	
人口10万対	152.9	179.7	214.5	61.6	40%	26.8	18%	34.8	19%	
医療施設勤務医師数	3,096	3,641	4,223	1,127	36%	545	18%	582	16%	
人口10万対	147.3	172.8	207.8	60.6	41%	25.5	17%	35.0	20%	
男性医師数	2,677	3,042	3,464	787	29%	365	14%	422	14%	
人口10万対	127.3	144.4	170.5	43.2	34%	17.0	13%	26.1	18%	
女性医師数	419	599	759	340	81%	180	43%	160	27%	
人口10万対	19.9	28.4	37.4	17.4	87%	8.5	43%	8.9	31%	
病院勤務医師数	1,906	2,168	2,588	682	36%	262	14%	420	19%	
人口10万対	90.7	102.9	127.4	36.7	40%	12.2	13%	24.5	24%	
診療所勤務医師数	1,190	1,473	1,635	445	37%	283	24%	162	11%	
人口10万対	56.6	69.9	80.5	23.9	42%	13.3	24%	10.6	15%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.1	48.6	50.6	3.5	7%	1.5	3%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	803	767	777	-26	-3%	-36	-4%	10	1%
	35-49歳	1,201	1,361	1,327	126	10%	160	13%	-34	-2%
	50-64歳	573	981	1,348	775	135%	408	71%	367	37%
	65歳以上	519	532	771	252	49%	13	3%	239	45%
	75歳以上(再掲)	167	260	250	83	50%	93	56%	-10	-4%
男性	24-34歳	662	558	564	-98	-15%	-104	-16%	6	1%
	35-49歳	1,075	1,158	1,037	-38	-4%	83	8%	-121	-10%
	50-64歳	521	874	1,184	663	127%	353	68%	310	35%
	65歳以上	419	452	679	260	62%	33	8%	227	50%
	75歳以上(再掲)	139	199	214	75	54%	60	43%	15	8%
女性	24-34歳	141	209	213	72	51%	68	48%	4	2%
	35-49歳	126	203	290	164	130%	77	61%	87	43%
	50-64歳	52	107	164	112	215%	55	106%	57	53%
	65歳以上	100	80	92	-8	-8%	-20	-20%	12	15%
	75歳以上(再掲)	28	61	36	8	29%	33	118%	-25	-41%
病院	24-34歳	776	731	746	-30	-4%	-45	-6%	15	2%
	35-49歳	809	939	972	163	20%	130	16%	33	4%
	50-64歳	225	387	659	434	193%	162	72%	272	70%
	65歳以上	96	111	211	115	120%	15	16%	100	90%
	75歳以上(再掲)	24	44	56	32	133%	20	83%	12	27%
診療所	24-34歳	27	36	31	4	15%	9	33%	-5	-14%
	35-49歳	392	422	355	-37	-9%	30	8%	-67	-16%
	50-64歳	348	594	689	341	98%	246	71%	95	16%
	65歳以上	423	421	560	137	32%	-2	0%	139	33%
	75歳以上(再掲)	143	216	194	51	36%	73	51%	-22	-10%
	85歳以上(再掲)	25	40	50	25	100%	15	60%	10	25%

岐阜県

＜医師数の推移＞

岐阜県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、精神科、小児外科、整形外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、救急科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、心臓血管外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	3,096	147.3	46	3,641	172.8	46	4,223	207.8	46	1,127	36%	60.6	41%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,307	62.2	46	1,476	70.0	47	1,737	85.5	49	430	33%	23.3	38%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	195	9.3	46	210	10.0	47	249	12.3	48	54	28%	3.0	32%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	127	6.0	45	151	7.2	44	173	8.5	43	46	36%	2.5	41%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	375	17.8	47	348	16.5	48	321	15.8	46	-54	-14%	-2.0	-11%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	4	0.2	46	5	0.2	45	6	0.3	45	2	50%	0.1	55%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	23	1.1	46	27	1.3	46	35	1.7	46	12	52%	0.6	57%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	71	3.4	46	82	3.9	46	104	5.1	47	33	46%	1.7	52%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	197	9.4	42	253	12.0	44	286	14.1	45	89	45%	4.7	50%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	6	0.3	43	8	0.4	42	17	0.8	42	11	183%	0.6	193%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	91	4.3	47	112	5.3	47	121	6.0	47	30	33%	1.6	38%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	156	7.4	47	181	8.6	47	208	10.2	50	52	33%	2.8	38%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	121	5.8	46	139	6.6	49	147	7.2	50	26	21%	1.5	26%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	61	2.9	45	76	3.6	45	90	4.4	46	29	48%	1.5	53%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	183	8.7	47	173	8.2	47	192	9.4	48	9	5%	0.7	9%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	5	0.2	44	27	1.3	49	20	1.0	44	15	300%	0.7	314%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	24	1.1	43	41	1.9	44	66	3.2	45	42	175%	2.1	185%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	50	2.4	45	52	2.5	43	88	4.3	44	38	76%	2.0	82%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				42	2.0	55	35	1.7	46	-7	-17%	-0.3	-14%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				183	8.7	47	239	11.8	49	239	31%	3.1	35%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	100	4.8	51	55	2.6	45	89	4.4	45	-11	-11%	-0.4	-8%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

岐阜県

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は285,564人(-14%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は916人(22%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は294人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は42%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

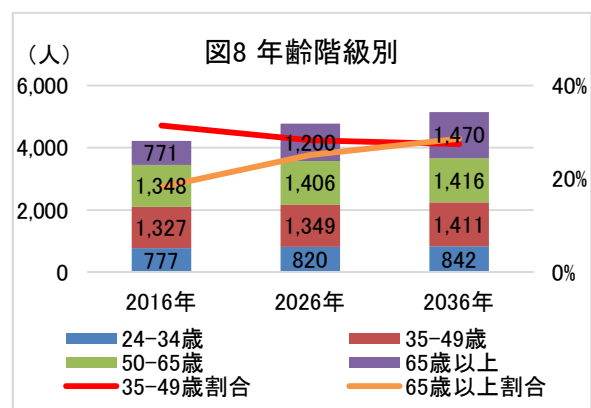
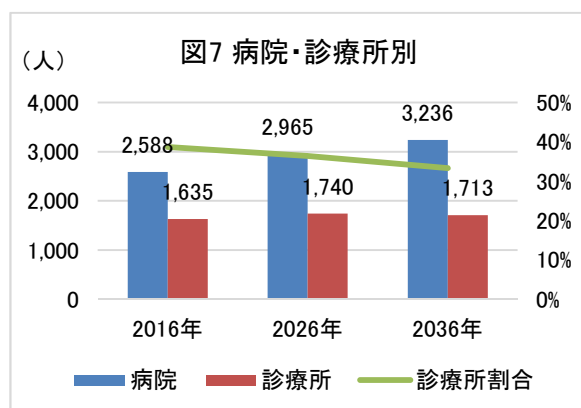
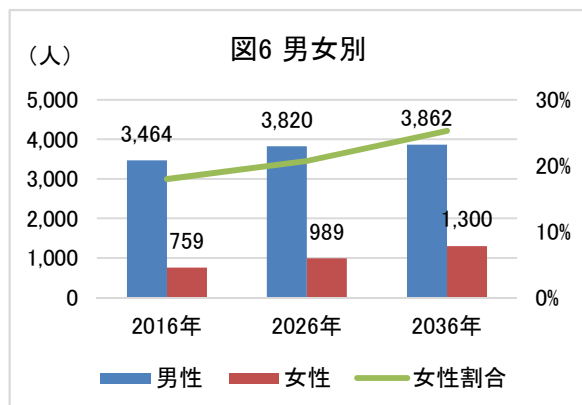
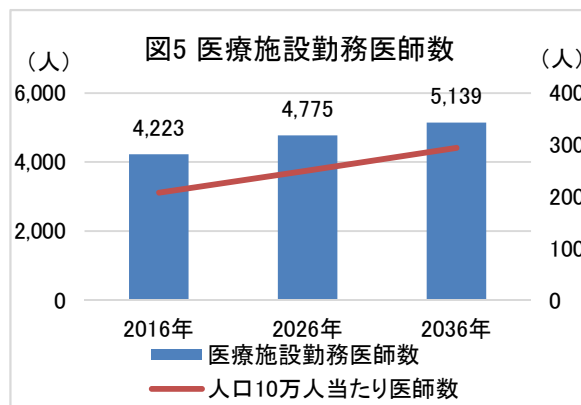
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて398人(11%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に541人(71%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は25%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて648人(25%)増え、全国平均(25%)と同程度の増加率である。診療所医師は、同期間に78人(5%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は33%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は84人(6%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて699人(91%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年29%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



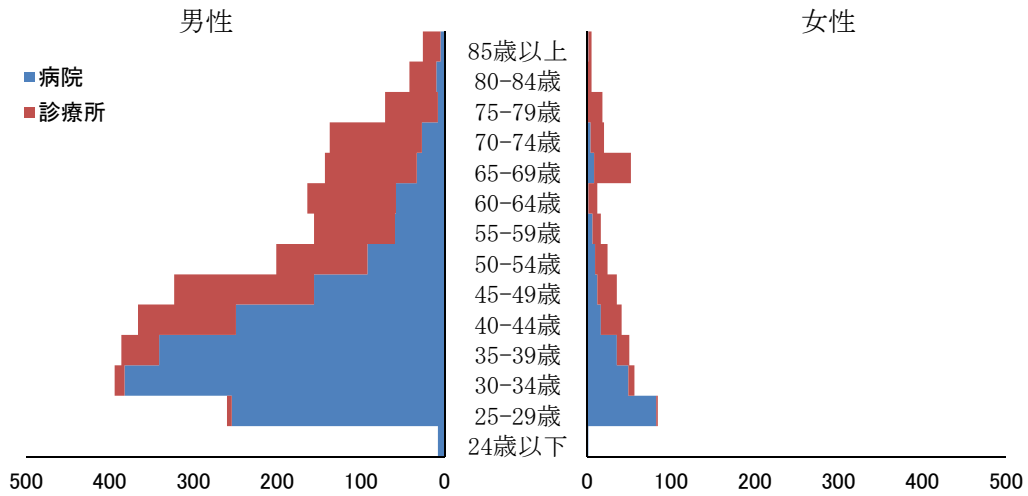
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

岐阜県

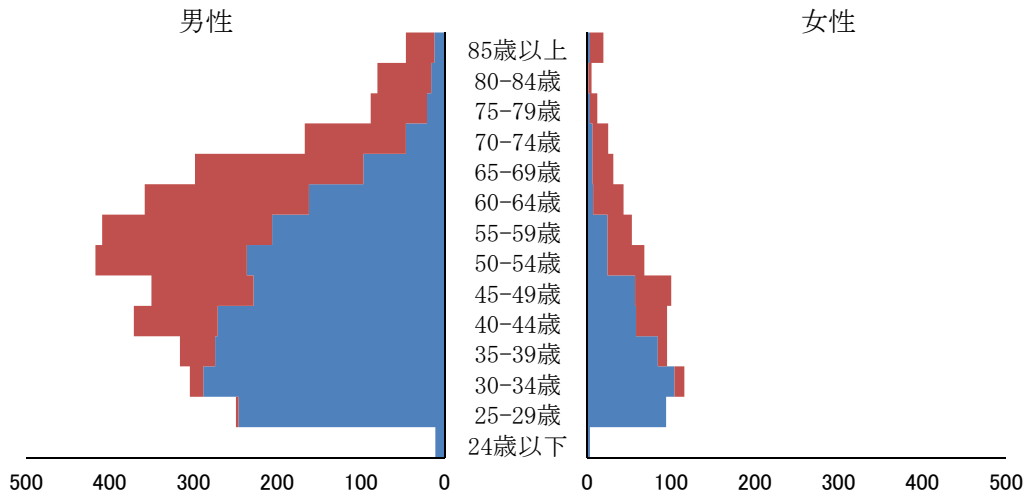
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

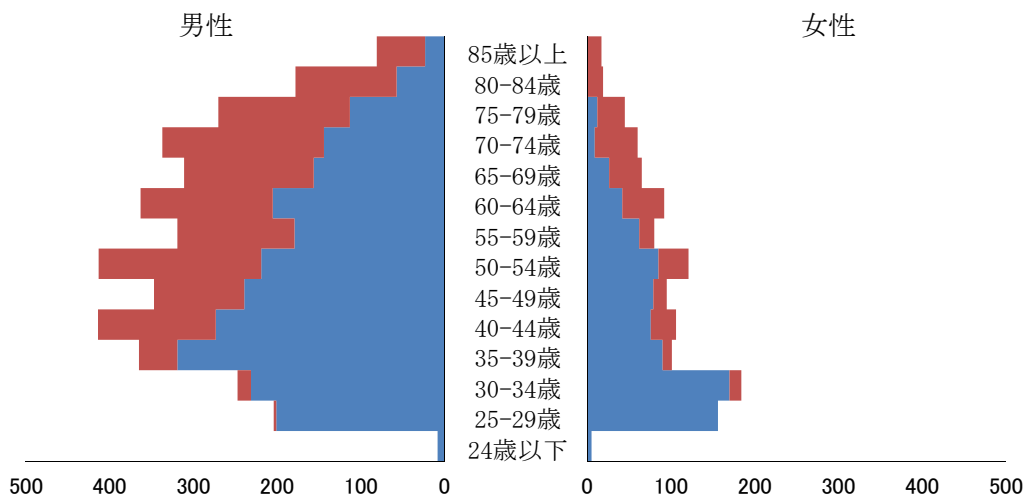
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

岐阜県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,031,903	1,907,818	1,746,339	-285,564	-14%	-124,085	-6%	-161,479	-8%	
医療施設勤務医師数	4,223	4,775	5,139	916	22%	552	13%	364	8%	
人口10万対	207.8	250.3	294.3	86.4	42%	42.5	20%	44.0	18%	
男性医師数	3,464	3,820	3,862	398	11%	356	10%	42	1%	
人口10万対	170.5	200.2	221.1	50.7	30%	29.7	17%	20.9	10%	
女性医師数	759	989	1,300	541	71%	230	30%	311	31%	
人口10万対	37.4	51.8	74.4	37.1	99%	14.5	39%	22.6	44%	
病院勤務医師数	2,588	2,965	3,236	648	25%	377	15%	271	9%	
人口10万対	127.4	155.4	185.3	57.9	45%	28.0	22%	29.9	19%	
診療所勤務医師数	1,635	1,740	1,713	78	5%	105	6%	-27	-2%	
人口10万対	80.5	91.2	98.1	17.6	22%	10.7	13%	6.9	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	777	820	842	65	8%	43	6%	22	3%
	35-49歳	1,327	1,349	1,411	84	6%	22	2%	62	5%
	50-64歳	1,348	1,406	1,416	68	5%	58	4%	10	1%
	65歳以上	771	1,200	1,470	699	91%	429	56%	270	23%
	75歳以上(再掲)	250	428	640	390	156%	178	71%	212	50%
男性	24-34歳	564	595	457	-107	-19%	31	5%	-138	-23%
	35-49歳	1,037	1,038	1,103	66	6%	1	0%	65	6%
	50-64歳	1,184	1,140	1,078	-106	-9%	-44	-4%	-62	-5%
	65歳以上	679	1,047	1,224	545	80%	368	54%	177	17%
	75歳以上(再掲)	214	365	545	331	155%	151	71%	180	49%
女性	24-34歳	213	224	349	136	64%	11	5%	125	56%
	35-49歳	290	319	321	31	11%	29	10%	2	1%
	50-64歳	164	293	371	207	126%	129	79%	78	27%
	65歳以上	92	153	259	167	182%	61	66%	106	69%
	75歳以上(再掲)	36	66	101	65	181%	30	83%	35	53%
病院	24-34歳	746	788	810	64	9%	42	6%	22	3%
	35-49歳	972	1,010	1,059	87	9%	38	4%	49	5%
	50-64歳	659	743	782	123	19%	84	13%	39	5%
	65歳以上	211	424	585	374	177%	213	101%	161	38%
	75歳以上(再掲)	56	119	231	175	313%	63	113%	112	94%
診療所	24-34歳	31	31	32	1	3%	0	0%	1	3%
	35-49歳	355	297	305	-50	-14%	-58	-16%	8	3%
	50-64歳	689	648	535	-154	-22%	-41	-6%	-113	-17%
	65歳以上	560	764	841	281	50%	204	36%	77	10%
	75歳以上(再掲)	194	314	399	205	106%	120	62%	85	27%
	85歳以上(再掲)	50	45	75	25	50%	-5	-10%	30	67%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

岐阜医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は7,492人（1%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は639人（41%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は273人であり、全国平均（240人）と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

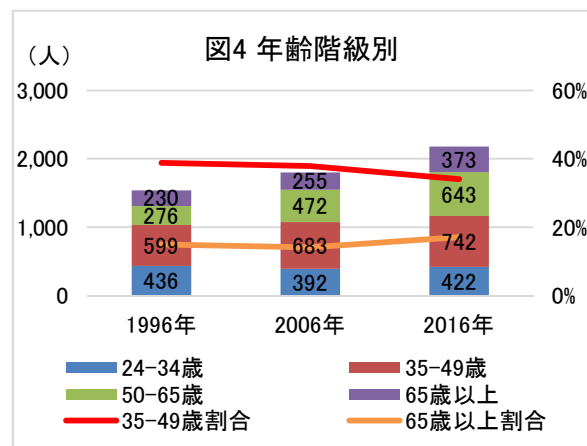
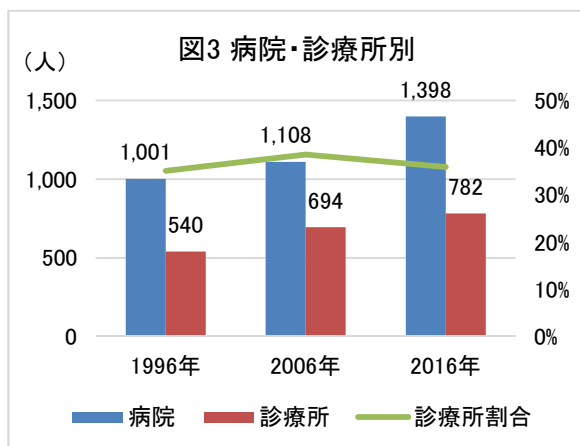
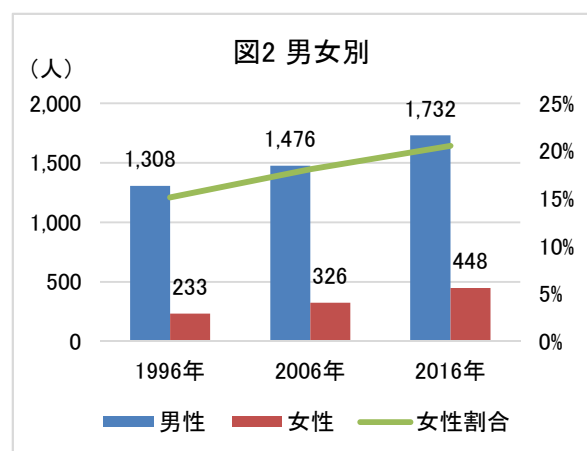
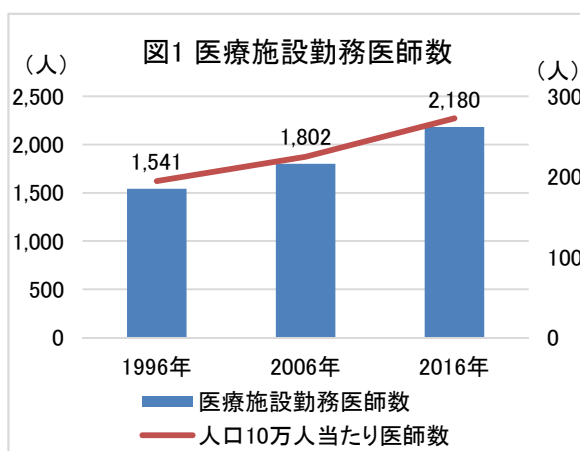
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて424人（32%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に215人（92%）増え、全国平均（111%）を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均（21%）と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて397人（40%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に242人（45%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は143人（24%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて143人（62%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年15%、2016年17%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

岐阜医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	792,274	802,218	799,766	7,492	1%	9,944	1%	-2,452	0%	
総医師数	1,629	1,891	2,262	633	39%	262	16%	371	20%	
人口10万対	205.6	235.7	282.8	77.2	38%	30.1	15%	47.1	20%	
医療施設勤務医師数	1,541	1,802	2,180	639	41%	261	17%	378	21%	
人口10万対	194.5	224.6	272.6	78.1	40%	30.1	15%	48.0	21%	
男性医師数	1,308	1,476	1,732	424	32%	168	13%	256	17%	
人口10万対	165.1	184.0	216.6	51.5	31%	18.9	11%	32.6	18%	
女性医師数	233	326	448	215	92%	93	40%	122	37%	
人口10万対	29.4	40.6	56.0	26.6	90%	11.2	38%	15.4	38%	
病院勤務医師数	1,001	1,108	1,398	397	40%	107	11%	290	26%	
人口10万対	126.3	138.1	174.8	48.5	38%	11.8	9%	36.7	27%	
診療所勤務医師数	540	694	782	242	45%	154	29%	88	13%	
人口10万対	68.2	86.5	97.8	29.6	43%	18.4	27%	11.3	13%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.9	48.2	49.7	3.8	8%	2.2	5%	1.6	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	436	392	422	-14	-3%	-44	-10%	30	8%
	35-49歳	599	683	742	143	24%	84	14%	59	9%
	50-64歳	276	472	643	367	133%	196	71%	171	36%
	65歳以上	230	255	373	143	62%	25	11%	118	46%
	75歳以上(再掲)	59	128	127	68	115%	69	117%	-1	-1%
男性	24-34歳	340	271	288	-52	-15%	-69	-20%	17	6%
	35-49歳	531	570	562	31	6%	39	7%	-8	-1%
	50-64歳	253	416	558	305	121%	163	64%	142	34%
	65歳以上	184	219	324	140	76%	35	19%	105	48%
	75歳以上(再掲)	49	98	109	60	122%	49	100%	11	11%
女性	24-34歳	96	121	134	38	40%	25	26%	13	11%
	35-49歳	68	113	180	112	165%	45	66%	67	59%
	50-64歳	23	56	85	62	270%	33	143%	29	52%
	65歳以上	46	36	49	3	7%	-10	-22%	13	36%
	75歳以上(再掲)	10	30	18	8	80%	20	200%	-12	-40%
病院	24-34歳	428	379	410	-18	-4%	-49	-11%	31	8%
	35-49歳	417	479	556	139	33%	62	15%	77	16%
	50-64歳	104	189	333	229	220%	85	82%	144	76%
	65歳以上	52	61	99	47	90%	9	17%	38	62%
	75歳以上(再掲)	10	28	29	19	190%	18	180%	1	4%
診療所	24-34歳	8	13	12	4	50%	5	63%	-1	-8%
	35-49歳	182	204	186	4	2%	22	12%	-18	-9%
	50-64歳	172	283	310	138	80%	111	65%	27	10%
	65歳以上	178	194	274	96	54%	16	9%	80	41%
	75歳以上(再掲)	49	100	98	49	100%	51	104%	-2	-2%
	85歳以上(再掲)	7	16	30	23	329%	9	129%	14	88%

岐阜医療圏

<医師数の推移>

岐阜医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)であり、少ない診療科は、形成外科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、形成外科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,541	194.5	51	1,802	224.6	52	2,180	272.6	54	639	41%	78.1	40%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	618	78.0	51	712	88.8	54	872	109.0	56	254	41%	31.0	40%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	96	12.1	53	106	13.2	54	137	17.1	57	41	43%	5.0	41%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	62	7.8	49	71	8.9	48	79	9.9	46	17	27%	2.1	26%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	195	24.6	54	154	19.2	51	148	18.5	49	-47	-24%	-6.1	-25%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.4	49	4	0.5	50	4	0.5	48	1	33%	0.1	32%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	15	1.9	52	20	2.5	53	23	2.9	52	8	53%	1.0	52%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	39	4.9	52	41	5.1	51	51	6.4	52	12	31%	1.5	30%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	91	11.5	47	115	14.3	49	129	16.1	49	38	42%	4.6	40%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.3	43	3	0.4	42	7	0.9	43	5	250%	0.6	247%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	52	6.6	53	53	6.6	51	57	7.1	50	5	10%	0.6	9%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	86	10.9	54	91	11.3	54	111	13.9	59	25	29%	3.0	28%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	67	8.5	54	73	9.1	57	81	10.1	59	14	21%	1.7	20%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	35	4.4	51	41	5.1	51	47	5.9	51	12	34%	1.5	33%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	94	11.9	55	94	11.7	56	108	13.5	57	14	15%	1.6	14%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	14	1.7	52	11	1.4	46	11		1.4	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	19	2.4	47	27	3.4	48	45	5.6	51	26	137%	3.2	135%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	33	4.2	50	34	4.2	48	69	8.6	53	36	109%	4.5	107%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				24	3.0	62	26	3.3	53	2	8%	0.3	9%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				89	11.1	50	124	15.5	53	124	39%	4.4	40%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	34	4.3	50	36	4.5	49	51	6.4	48	17	50%	2.1	49%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

岐阜医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は85,845人(-11%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は629人(29%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は393人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は44%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

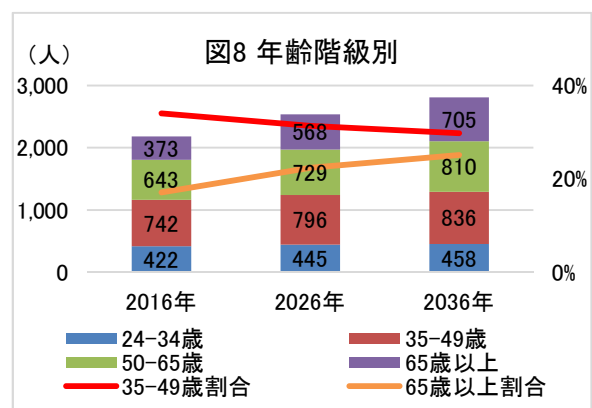
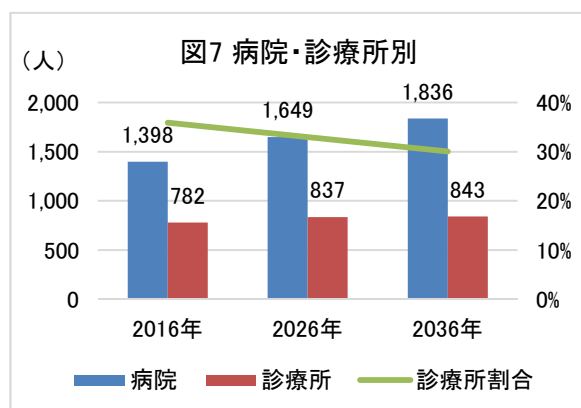
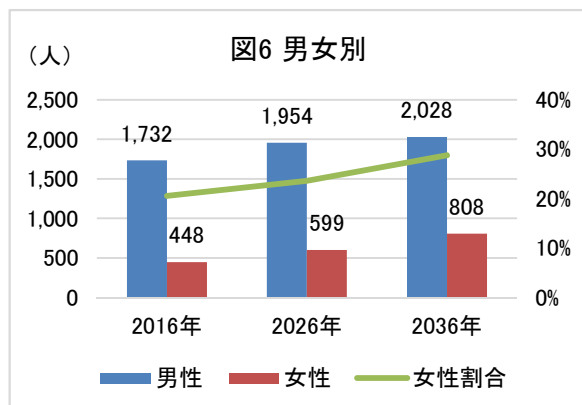
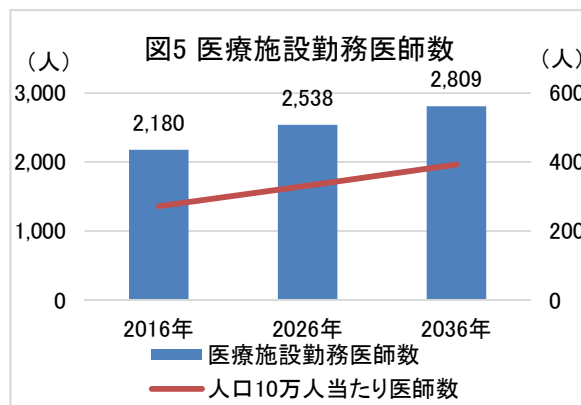
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて296人(17%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に360人(80%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて438人(31%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に61人(8%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は30%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は94人(13%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて332人(89%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



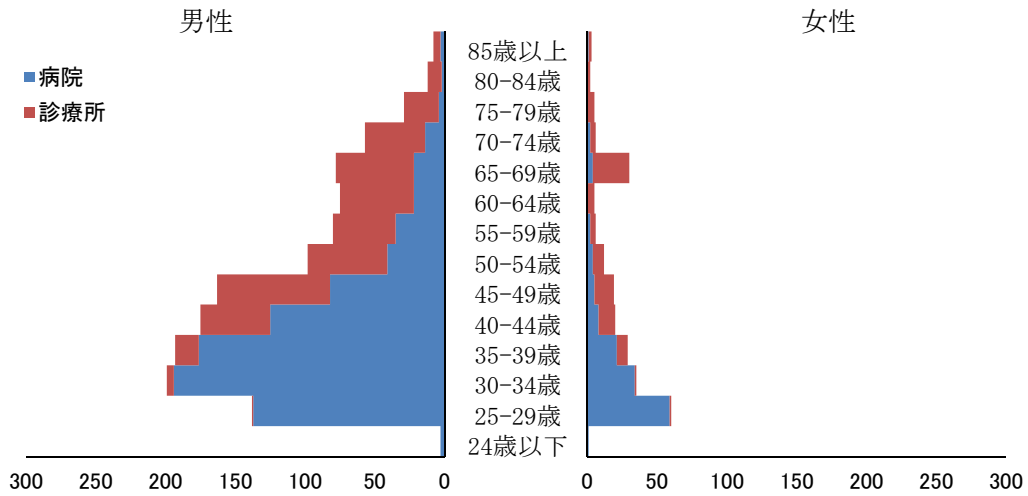
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

岐阜医療圏

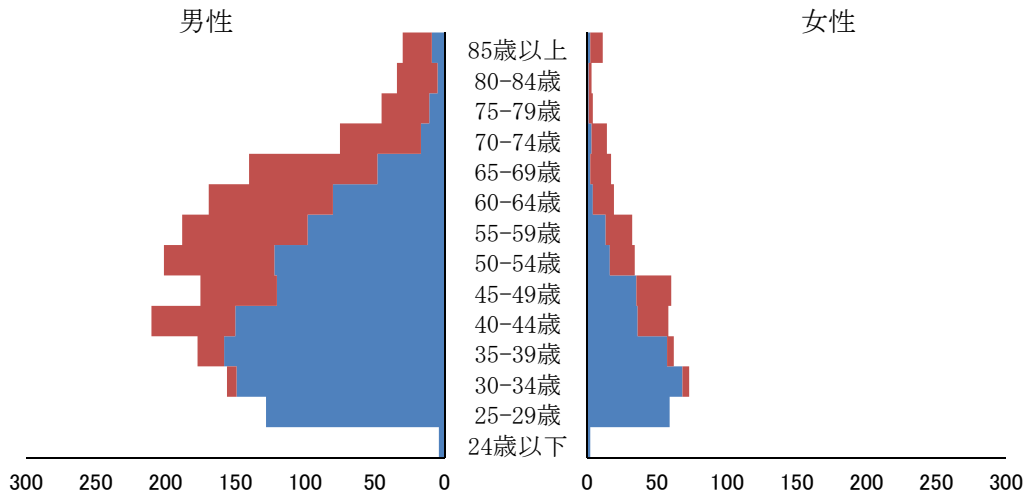
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

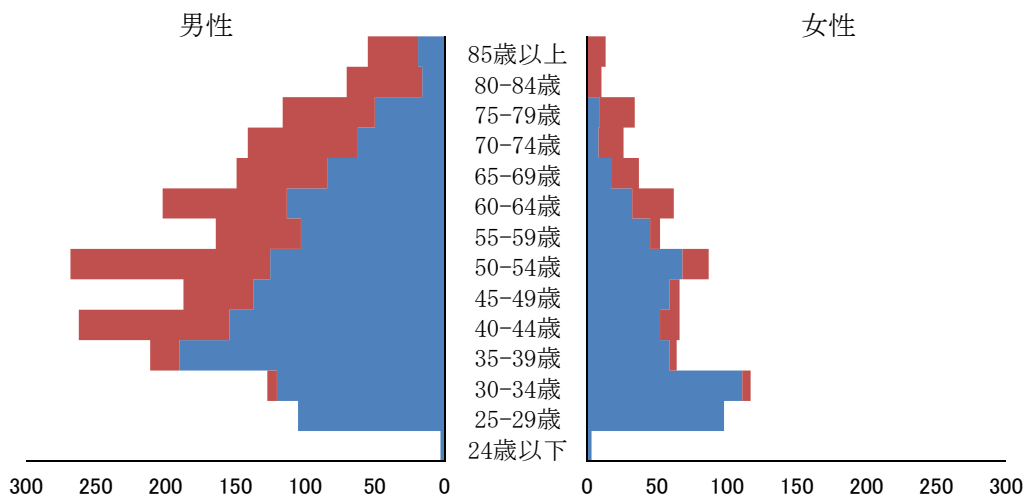
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

岐阜医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	799,766	765,662	713,921	-85,845	-11%	-34,104	-4%	-51,741	-7%	
医療施設勤務医師数	2,180	2,538	2,809	629	29%	358	16%	271	11%	
人口10万対	272.6	331.5	393.5	120.9	44%	58.9	22%	62.0	19%	
男性医師数	1,732	1,954	2,028	296	17%	222	13%	74	4%	
人口10万対	216.6	255.2	284.1	67.5	31%	38.6	18%	28.9	11%	
女性医師数	448	599	808	360	80%	151	34%	209	35%	
人口10万対	56.0	78.2	113.2	57.2	102%	22.2	40%	34.9	45%	
病院勤務医師数	1,398	1,649	1,836	438	31%	251	18%	187	11%	
人口10万対	174.8	215.4	257.2	82.4	47%	40.6	23%	41.8	19%	
診療所勤務医師数	782	837	843	61	8%	55	7%	6	1%	
人口10万対	97.8	109.3	118.1	20.3	21%	11.5	12%	8.8	8%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	422	445	458	36	9%	23	5%	13	3%
	35-49歳	742	796	836	94	13%	54	7%	40	5%
	50-64歳	643	729	810	167	26%	86	13%	81	11%
	65歳以上	373	568	705	332	89%	195	52%	137	24%
	75歳以上(再掲)	127	212	311	184	145%	85	67%	99	47%
男性	24-34歳	288	304	234	-54	-19%	16	6%	-70	-23%
	35-49歳	562	587	629	67	12%	25	4%	42	7%
	50-64歳	558	577	589	31	6%	19	3%	12	2%
	65歳以上	324	486	576	252	78%	162	50%	90	19%
	75歳以上(再掲)	109	177	258	149	137%	68	62%	81	46%
女性	24-34歳	134	141	219	85	63%	7	5%	78	55%
	35-49歳	180	210	212	32	18%	30	17%	2	1%
	50-64歳	85	159	236	151	178%	74	87%	77	48%
	65歳以上	49	89	141	92	188%	40	82%	52	58%
	75歳以上(再掲)	18	44	70	52	289%	26	144%	26	59%
病院	24-34歳	410	433	445	35	9%	23	6%	12	3%
	35-49歳	556	611	645	89	16%	55	10%	34	6%
	50-64歳	333	411	470	137	41%	78	23%	59	14%
	65歳以上	99	194	276	177	179%	95	96%	82	42%
	75歳以上(再掲)	29	52	99	70	241%	23	79%	47	90%
診療所	24-34歳	12	12	13	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	186	157	161	-25	-13%	-29	-16%	4	3%
	50-64歳	310	308	290	-20	-6%	-2	-1%	-18	-6%
	65歳以上	274	360	379	105	38%	86	31%	19	5%
	75歳以上(再掲)	98	159	194	96	98%	61	62%	35	22%
	85歳以上(再掲)	30	29	48	18	60%	-1	-3%	19	66%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西濃医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は20,880人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は138人(29%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は164人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

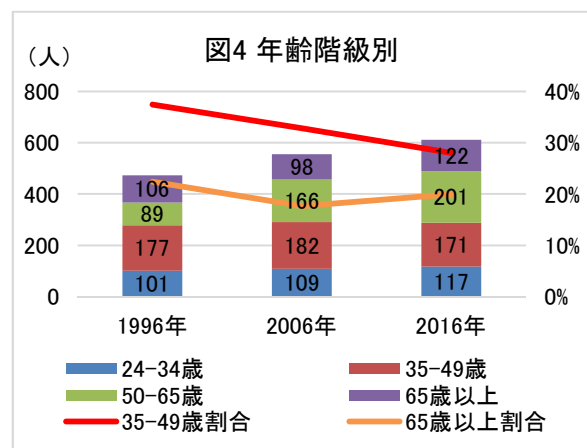
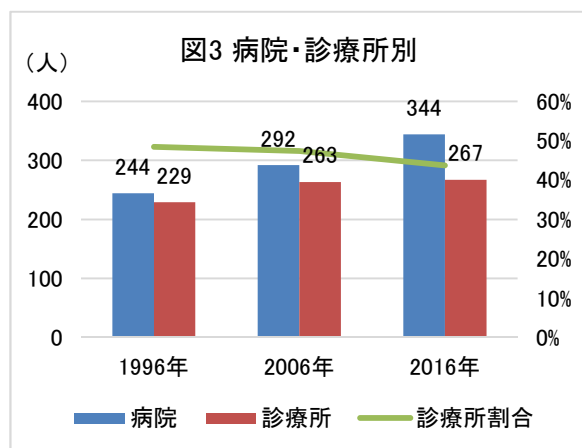
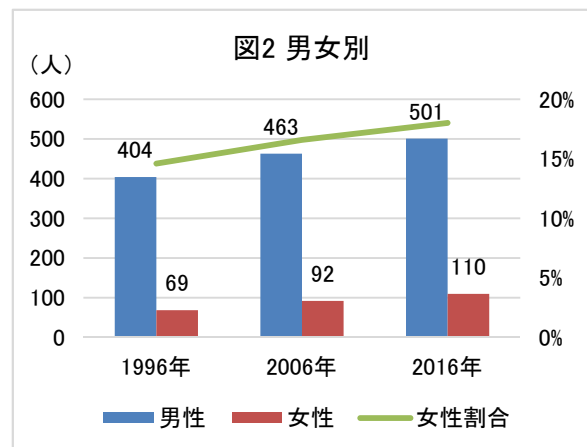
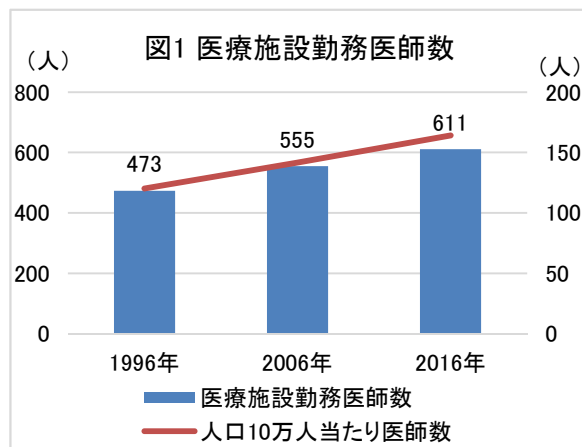
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて97人(24%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に41人(59%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて100人(41%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に38人(17%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は44%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は6人(-3%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて16人(15%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

西濃医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	393,279	391,637	372,399	-20,880	-5%	-1,642	0%	-19,238	-5%	
総医師数	481	571	625	144	30%	90	19%	54	9%	
人口10万対	122.3	145.8	167.8	45.5	37%	23.5	19%	22.0	15%	
医療施設勤務医師数	473	555	611	138	29%	82	17%	56	10%	
人口10万対	120.3	141.7	164.1	43.8	36%	21.4	18%	22.4	16%	
男性医師数	404	463	501	97	24%	59	15%	38	8%	
人口10万対	102.7	118.2	134.5	31.8	31%	15.5	15%	16.3	14%	
女性医師数	69	92	110	41	59%	23	33%	18	20%	
人口10万対	17.5	23.5	29.5	12.0	68%	5.9	34%	6.0	26%	
病院勤務医師数	244	292	344	100	41%	48	20%	52	18%	
人口10万対	62.0	74.6	92.4	30.3	49%	12.5	20%	17.8	24%	
診療所勤務医師数	229	263	267	38	17%	34	15%	4	2%	
人口10万対	58.2	67.2	71.7	13.5	23%	8.9	15%	4.5	7%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.8	50.1	51.3	1.4	3%	0.2	0%	1.2	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	101	109	117	16	16%	8	8%	8	7%
	35-49歳	177	182	171	-6	-3%	5	3%	-11	-6%
	50-64歳	89	166	201	112	126%	77	87%	35	21%
	65歳以上	106	98	122	16	15%	-8	-8%	24	24%
	75歳以上(再掲)	45	51	38	-7	-16%	6	13%	-13	-25%
男性	24-34歳	87	88	92	5	6%	1	1%	4	5%
	35-49歳	149	151	134	-15	-10%	2	1%	-17	-11%
	50-64歳	80	140	172	92	115%	60	75%	32	23%
	65歳以上	88	84	103	15	17%	-4	-5%	19	23%
	75歳以上(再掲)	38	41	32	-6	-16%	3	8%	-9	-22%
女性	24-34歳	14	21	25	11	79%	7	50%	4	19%
	35-49歳	28	31	37	9	32%	3	11%	6	19%
	50-64歳	9	26	29	20	222%	17	189%	3	12%
	65歳以上	18	14	19	1	6%	-4	-22%	5	36%
	75歳以上(再掲)	7	10	6	-1	-14%	3	43%	-4	-40%
病院	24-34歳	92	104	113	21	23%	12	13%	9	9%
	35-49歳	106	112	108	2	2%	6	6%	-4	-4%
	50-64歳	34	66	93	59	174%	32	94%	27	41%
	65歳以上	12	10	30	18	150%	-2	-17%	20	200%
	75歳以上(再掲)	2	4	7	5	250%	2	100%	3	75%
診療所	24-34歳	9	5	4	-5	-56%	-4	-44%	-1	-20%
	35-49歳	71	70	63	-8	-11%	-1	-1%	-7	-10%
	50-64歳	55	100	108	53	96%	45	82%	8	8%
	65歳以上	94	88	92	-2	-2%	-6	-6%	4	5%
	75歳以上(再掲)	43	47	31	-12	-28%	4	9%	-16	-34%
	85歳以上(再掲)	10	14	8	-2	-20%	4	40%	-6	-43%

西濃医療圏

＜医師数の推移＞

西濃医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、小児外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、産婦人科(総数)、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	473	120.3	42	555	141.7	42	611	164.1	42	138	29%	43.8	36%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	201	51.1	43	223	56.9	43	252	67.7	43	51	25%	16.6	32%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	35	8.9	45	38	9.7	46	41	11.0	46	6	17%	2.1	24%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	20	5.1	43	21	5.4	40	28	7.5	41	8	40%	2.4	48%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	52	13.2	42	65	16.6	48	53	14.2	44	1	2%	1.0	8%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.3	45	1	0.3	45	1		0.3	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	6	1.5	49	5	1.3	46	8	2.1	48	2	33%	0.6	41%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	6	1.5	38	5	1.3	35	10	2.7	38	4	67%	1.2	76%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	27	6.9	37	41	10.5	41	47	12.6	42	20	74%	5.8	84%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.3	43	3	0.8	45	4	1.1	44	3	300%	0.8	322%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	12	3.1	43	20	5.1	47	21	5.6	46	9	75%	2.6	85%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	24	6.1	44	29	7.4	45	31	8.3	45	7	29%	2.2	36%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	15	3.8	41	18	4.6	43	19	5.1	43	4	27%	1.3	34%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	7	1.8	40	11	2.8	41	14	3.8	43	7	100%	2.0	111%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	26	6.6	42	26	6.6	43	23	6.2	41	-3	-12%	-0.4	-7%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.5	47	0	0.0	38	1	0.3	39	-1	-50%	-0.2	-47%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	3	0.8	40	4	1.1	39	4		1.1	
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	7	1.8	43	8	2.0	42	7	1.9	38	0	0%	0.1	6%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	0.8	46	4	1.1	43	1	33%	0.3	40%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				28	7.1	45	33	8.9	45	33	18%	1.7	24%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	32	8.1	58	7	1.8	43	10	2.7	42	-22	-69%	-5.5	-67%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

西濃医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は53,262人(-14%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は77人(13%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は216人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は31%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

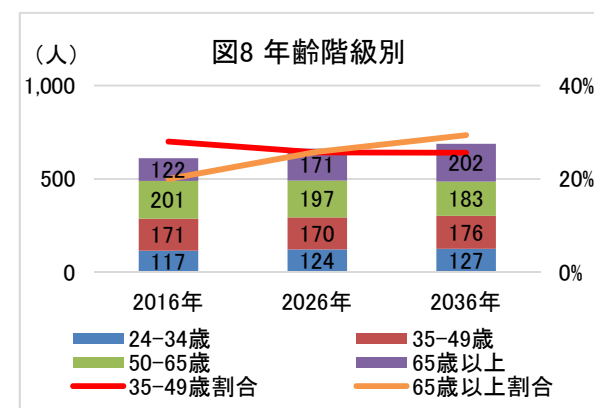
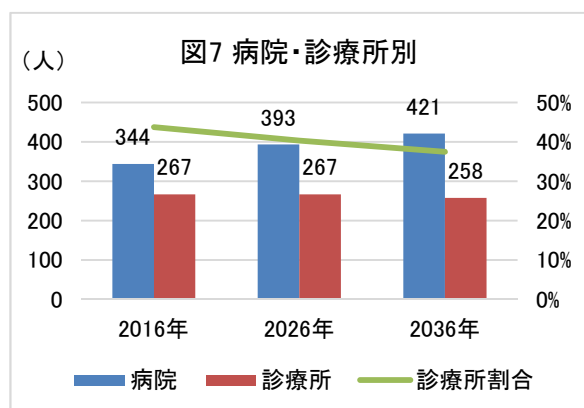
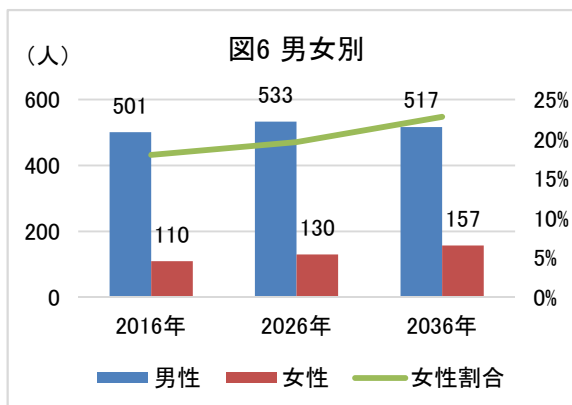
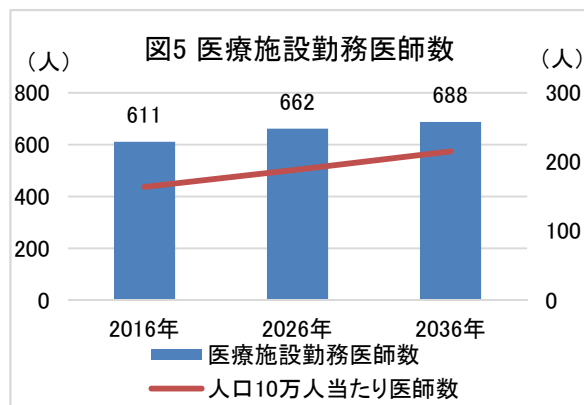
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて16人(3%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に47人(43%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は23%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて77人(22%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に9人(-3%)減り、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は38%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は5人(3%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて80人(66%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年29%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



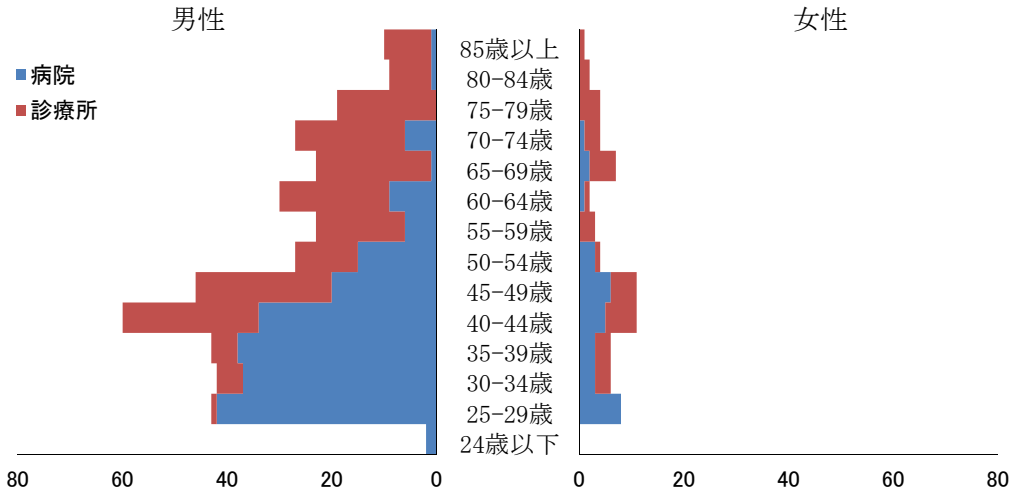
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西濃医療圏

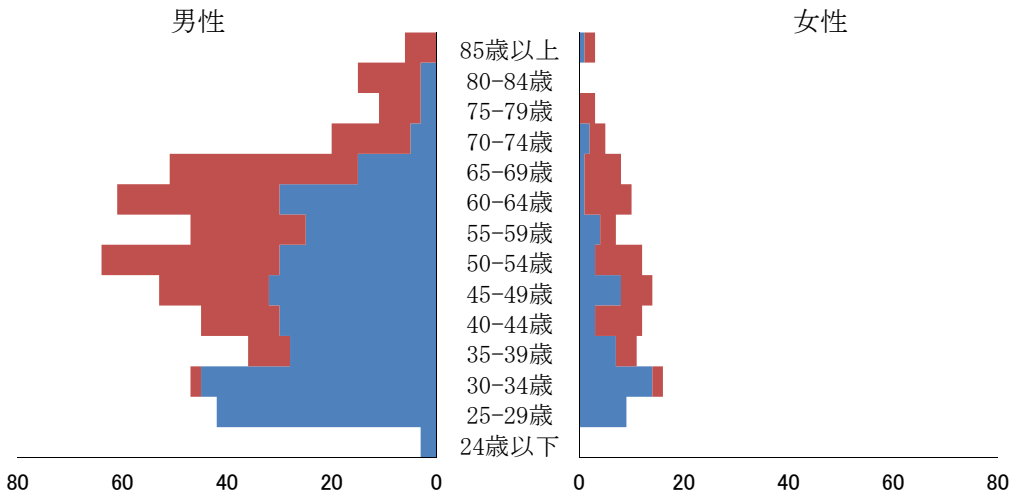
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

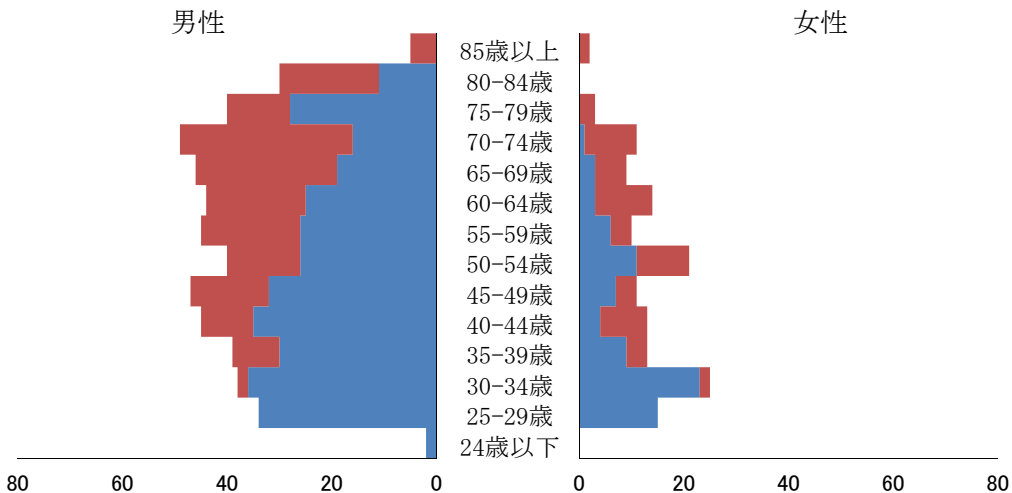
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西濃医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	372,399	350,130	319,137	-53,262	-14%	-22,269	-6%	-30,993	-9%	
医療施設勤務医師数	611	662	688	77	13%	51	8%	26	4%	
人口10万対	164.1	189.1	215.6	51.5	31%	25.0	15%	26.5	14%	
男性医師数	501	533	517	16	3%	32	6%	-16	-3%	
人口10万対	134.5	152.2	162.0	27.5	20%	17.7	13%	9.8	6%	
女性医師数	110	130	157	47	43%	20	18%	27	21%	
人口10万対	29.5	37.1	49.2	19.7	67%	7.6	26%	12.1	32%	
病院勤務医師数	344	393	421	77	22%	49	14%	28	7%	
人口10万対	92.4	112.2	131.9	39.5	43%	19.9	22%	19.7	18%	
診療所勤務医師数	267	267	258	-9	-3%	0	0%	-9	-3%	
人口10万対	71.7	76.3	80.8	9.1	13%	4.6	6%	4.6	6%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	117	124	127	10	9%	7	6%	3	2%
	35-49歳	171	170	176	5	3%	-1	-1%	6	4%
	50-64歳	201	197	183	-18	-9%	-4	-2%	-14	-7%
	65歳以上	122	171	202	80	66%	49	40%	31	18%
	75歳以上(再掲)	38	60	79	41	108%	22	58%	19	32%
男性	24-34歳	92	97	74	-18	-20%	5	5%	-23	-24%
	35-49歳	134	134	137	3	2%	0	0%	3	2%
	50-64歳	172	159	142	-30	-17%	-13	-8%	-17	-11%
	65歳以上	103	143	164	61	59%	40	39%	21	15%
	75歳以上(再掲)	32	48	65	33	103%	16	50%	17	35%
女性	24-34歳	25	26	41	16	64%	1	4%	15	58%
	35-49歳	37	37	40	3	8%	0	0%	3	8%
	50-64歳	29	41	45	16	55%	12	41%	4	10%
	65歳以上	19	26	31	12	63%	7	37%	5	19%
	75歳以上(再掲)	6	10	9	3	50%	4	67%	-1	-10%
病院	24-34歳	113	120	123	10	9%	7	6%	3	2%
	35-49歳	108	112	116	8	7%	4	4%	4	4%
	50-64歳	93	92	89	-4	-4%	-1	-1%	-3	-3%
	65歳以上	30	69	93	63	210%	39	130%	24	35%
	75歳以上(再掲)	7	31	52	45	643%	24	343%	21	68%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	63	50	52	-11	-17%	-13	-21%	2	4%
	50-64歳	108	105	80	-28	-26%	-3	-3%	-25	-24%
	65歳以上	92	108	122	30	33%	16	17%	14	13%
	75歳以上(再掲)	31	40	45	14	45%	9	29%	5	13%
	85歳以上(再掲)	8	5	7	-1	-13%	-3	-38%	2	40%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中濃医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は8,121人(-2%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は210人(57%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は155人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は60%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

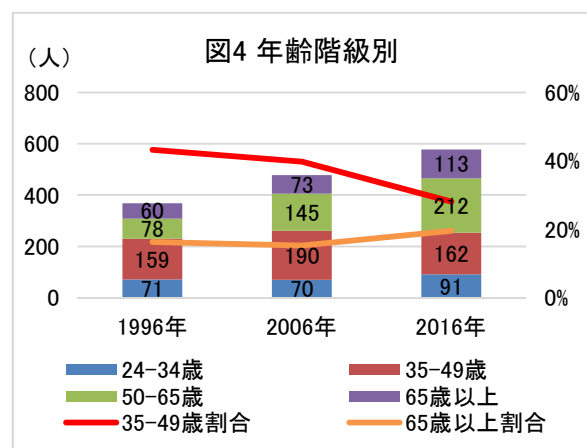
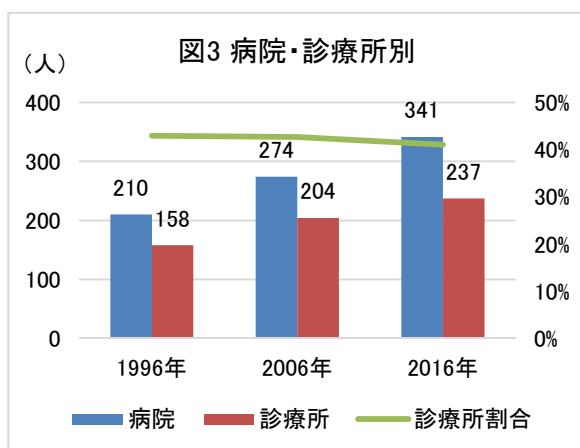
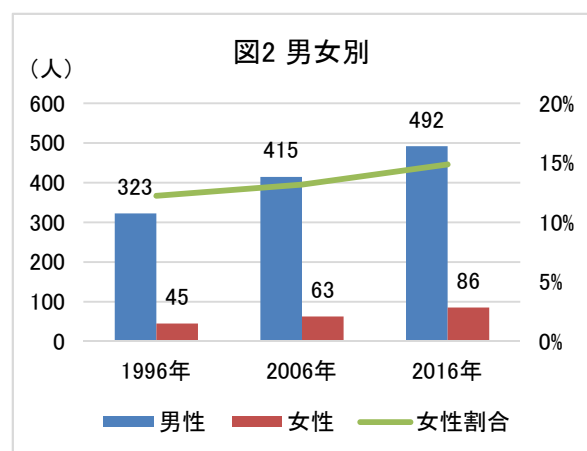
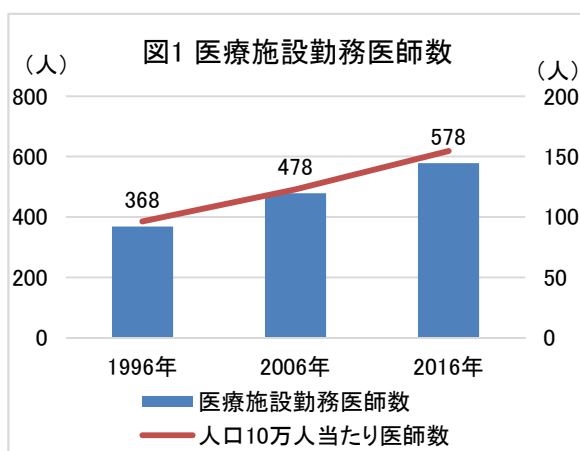
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて169人(52%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に41人(91%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて131人(62%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に79人(50%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は41%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は3人(2%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて53人(88%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

中濃医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	381,833	388,877	373,712	-8,121	-2%	7,044	2%	-15,165	-4%	
総医師数	382	501	594	212	55%	119	31%	93	19%	
人口10万対	100.0	128.8	158.9	58.9	59%	28.8	29%	30.1	23%	
医療施設勤務医師数	368	478	578	210	57%	110	30%	100	21%	
人口10万対	96.4	122.9	154.7	58.3	60%	26.5	28%	31.7	26%	
男性医師数	323	415	492	169	52%	92	28%	77	19%	
人口10万対	84.6	106.7	131.7	47.1	56%	22.1	26%	24.9	23%	
女性医師数	45	63	86	41	91%	18	40%	23	37%	
人口10万対	11.8	16.2	23.0	11.2	95%	4.4	37%	6.8	42%	
病院勤務医師数	210	274	341	131	62%	64	30%	67	24%	
人口10万対	55.0	70.5	91.2	36.2	66%	15.5	28%	20.8	30%	
診療所勤務医師数	158	204	237	79	50%	46	29%	33	16%	
人口10万対	41.4	52.5	63.4	22.0	53%	11.1	27%	11.0	21%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.5	50.1	52.2	3.7	8%	1.6	3%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	71	70	91	20	28%	-1	-1%	21	30%
	35-49歳	159	190	162	3	2%	31	19%	-28	-15%
	50-64歳	78	145	212	134	172%	67	86%	67	46%
	65歳以上	60	73	113	53	88%	13	22%	40	55%
	75歳以上(再掲)	21	32	35	14	67%	11	52%	3	9%
男性	24-34歳	61	55	66	5	8%	-6	-10%	11	20%
	35-49歳	145	165	134	-11	-8%	20	14%	-31	-19%
	50-64歳	69	134	189	120	174%	65	94%	55	41%
	65歳以上	48	61	103	55	115%	13	27%	42	69%
	75歳以上(再掲)	18	25	30	12	67%	7	39%	5	20%
女性	24-34歳	10	15	25	15	150%	5	50%	10	67%
	35-49歳	14	25	28	14	100%	11	79%	3	12%
	50-64歳	9	11	23	14	156%	2	22%	12	109%
	65歳以上	12	12	10	-2	-17%	0	0%	-2	-17%
	75歳以上(再掲)	3	7	5	2	67%	4	133%	-2	-29%
病院	24-34歳	71	66	84	13	18%	-5	-7%	18	27%
	35-49歳	94	129	117	23	24%	35	37%	-12	-9%
	50-64歳	29	52	102	73	252%	23	79%	50	96%
	65歳以上	16	27	38	22	138%	11	69%	11	41%
	75歳以上(再掲)	6	11	12	6	100%	5	83%	1	9%
診療所	24-34歳	0	4	7	7		4		3	75%
	35-49歳	65	61	45	-20	-31%	-4	-6%	-16	-26%
	50-64歳	49	93	110	61	124%	44	90%	17	18%
	65歳以上	44	46	75	31	70%	2	5%	29	63%
	75歳以上(再掲)	15	21	23	8	53%	6	40%	2	10%
	85歳以上(再掲)	3	3	4	1	33%	0	0%	1	33%

中濃医療圏

<医師数の推移>

中濃医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、救急科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	368	96.4	39	478	122.9	40	578	154.7	41	210	57%	58.3	60%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	185	48.5	42	203	52.2	41	242	64.8	42	57	31%	16.3	34%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	16	4.2	35	22	5.7	37	27	7.2	39	11	69%	3.0	72%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	17	4.5	41	23	5.9	42	25	6.7	40	8	47%	2.2	50%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	41	10.7	39	56	14.4	45	53	14.2	44	12	29%	3.4	32%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.3	47	0	0.0	41	1	0.3	45	0	0%	0.0	2%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	1	0.3	38	1		0.3	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	2.1	41	15	3.9	46	19	5.1	47	11	138%	3.0	143%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	26	6.8	37	38	9.8	40	49	13.1	43	23	88%	6.3	93%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.3	43	0	0.0	39	2	0.5	40	1	100%	0.3	104%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	10	2.6	42	13	3.3	41	19	5.1	44	9	90%	2.5	94%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	15	3.9	40	23	5.9	41	25	6.7	41	10	67%	2.8	70%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	13	3.4	40	18	4.6	43	20	5.4	44	7	54%	1.9	57%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	6	1.6	39	6	1.5	36	10	2.7	39	4	67%	1.1	70%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	21	5.5	40	17	4.4	38	25	6.7	42	4	19%	1.2	22%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.3	44	4	1.0	47	1	0.3	39	0	0%	0.0	2%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	0.3	40	4	1.0	41	9	2.4	42	8	800%	2.1	820%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	0.5	39	3	0.8	38	7	1.9	38	5	250%	1.3	258%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				10	2.6	59	4	1.1	43	-6	-60%	-1.5	-58%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				19	4.9	43	29	7.8	44	29	53%	2.9	59%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	4	1.0	42	4	1.0	42	10	2.7	42	6	150%	1.6	155%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

中濃医療圏

＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は49,913人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は153人(26%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は226人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は46%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

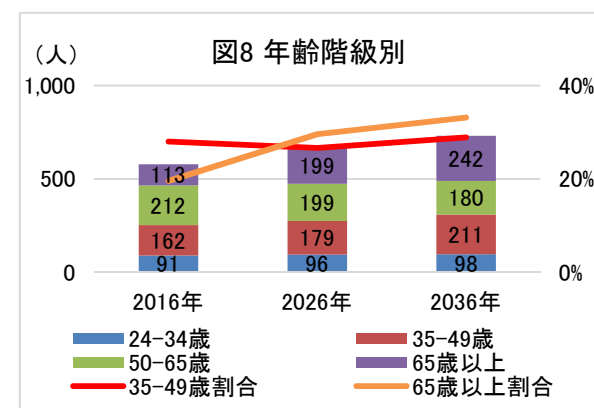
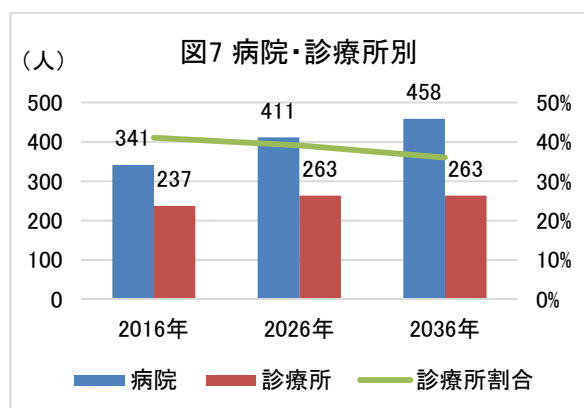
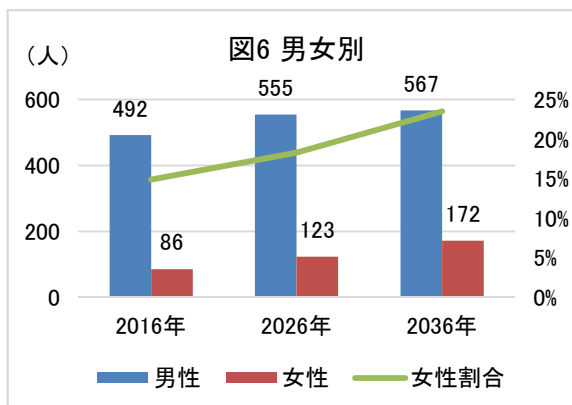
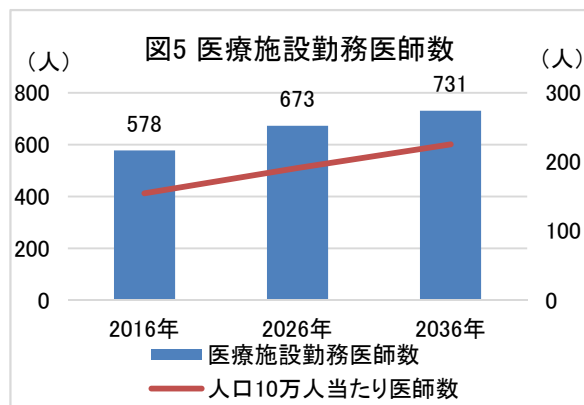
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて75人(15%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に86人(100%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は24%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて117人(34%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に26人(11%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は36%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は49人(30%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて129人(114%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年33%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



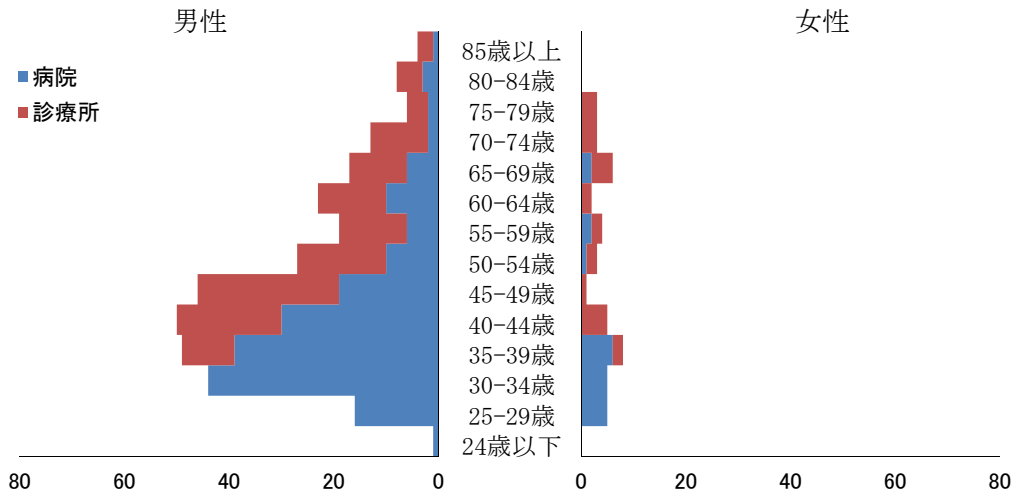
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中濃医療圏

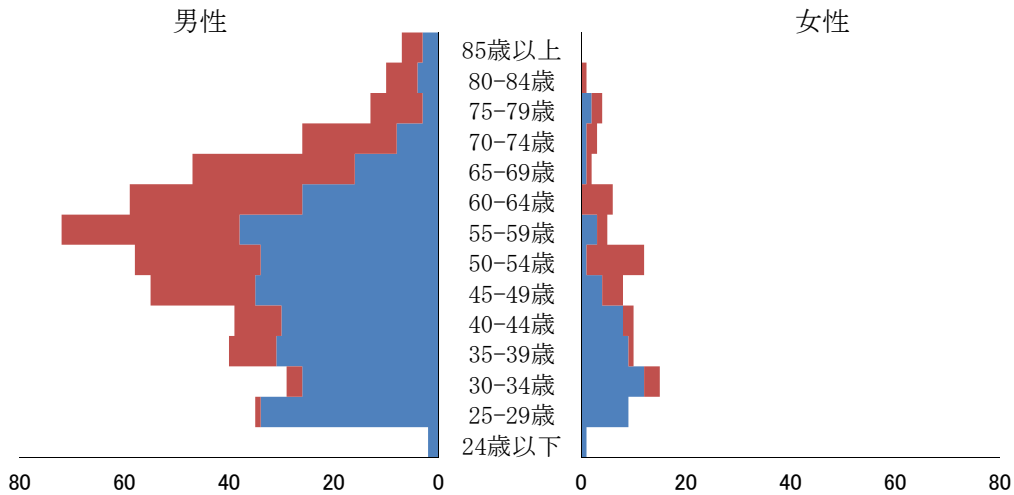
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

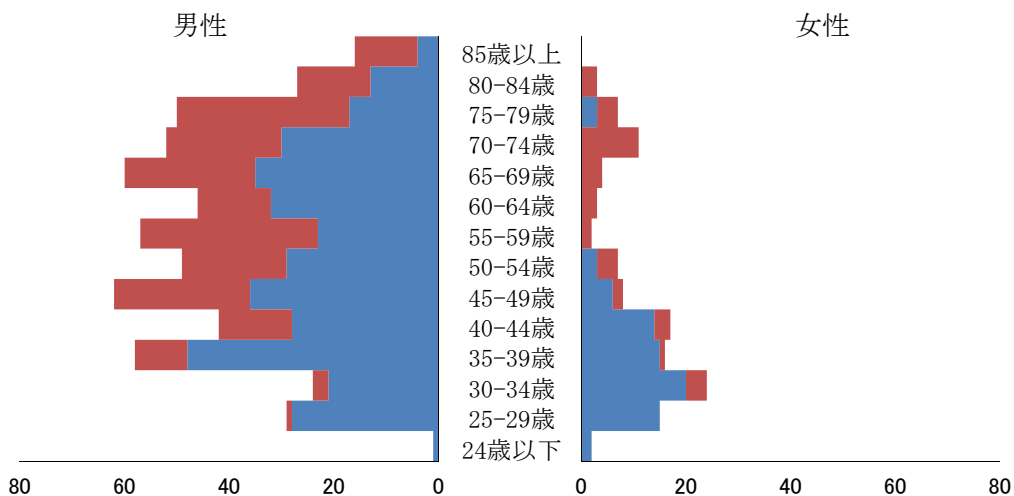
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中濃医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	373,712	352,118	323,799	-49,913	-13%	-21,594	-6%	-28,319	-8%	
医療施設勤務医師数	578	673	731	153	26%	95	16%	58	9%	
人口10万対	154.7	191.1	225.8	71.1	46%	36.5	24%	34.6	18%	
男性医師数	492	555	567	75	15%	63	13%	12	2%	
人口10万対	131.7	157.6	175.1	43.5	33%	26.0	20%	17.5	11%	
女性医師数	86	123	172	86	100%	37	43%	49	40%	
人口10万対	23.0	34.9	53.1	30.1	131%	11.9	52%	18.2	52%	
病院勤務医師数	341	411	458	117	34%	70	21%	47	11%	
人口10万対	91.2	116.7	141.4	50.2	55%	25.5	28%	24.7	21%	
診療所勤務医師数	237	263	263	26	11%	26	11%	0	0%	
人口10万対	63.4	74.7	81.2	17.8	28%	11.3	18%	6.5	9%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	91	96	98	7	8%	5	5%	2	2%
	35-49歳	162	179	211	49	30%	17	10%	32	18%
	50-64歳	212	199	180	-32	-15%	-13	-6%	-19	-10%
	65歳以上	113	199	242	129	114%	86	76%	43	22%
	75歳以上(再掲)	35	65	109	74	211%	30	86%	44	68%
男性	24-34歳	66	70	53	-13	-20%	4	6%	-17	-24%
	35-49歳	134	138	165	31	23%	4	3%	27	20%
	50-64歳	189	166	140	-49	-26%	-23	-12%	-26	-16%
	65歳以上	103	181	209	106	103%	78	76%	28	15%
	75歳以上(再掲)	30	58	98	68	227%	28	93%	40	69%
女性	24-34歳	25	26	41	16	64%	1	4%	15	58%
	35-49歳	28	39	44	16	57%	11	39%	5	13%
	50-64歳	23	42	45	22	96%	19	83%	3	7%
	65歳以上	10	16	42	32	320%	6	60%	26	163%
	75歳以上(再掲)	5	5	10	5	100%	0	0%	5	100%
病院	24-34歳	84	89	91	7	8%	5	6%	2	2%
	35-49歳	117	127	146	29	25%	10	9%	19	15%
	50-64歳	102	111	106	4	4%	9	9%	-5	-5%
	65歳以上	38	84	115	77	203%	46	121%	31	37%
	75歳以上(再掲)	12	17	42	30	250%	5	42%	25	147%
診療所	24-34歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	45	54	55	10	22%	9	20%	1	2%
	50-64歳	110	84	75	-35	-32%	-26	-24%	-9	-11%
	65歳以上	75	118	126	51	68%	43	57%	8	7%
	75歳以上(再掲)	23	49	64	41	178%	26	113%	15	31%
	85歳以上(再掲)	4	4	9	5	125%	0	0%	5	125%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東濃医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は27,253人(-7%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は147人(33%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は177人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は43%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

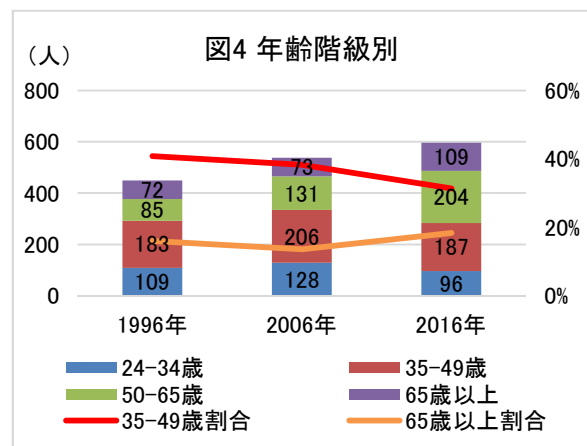
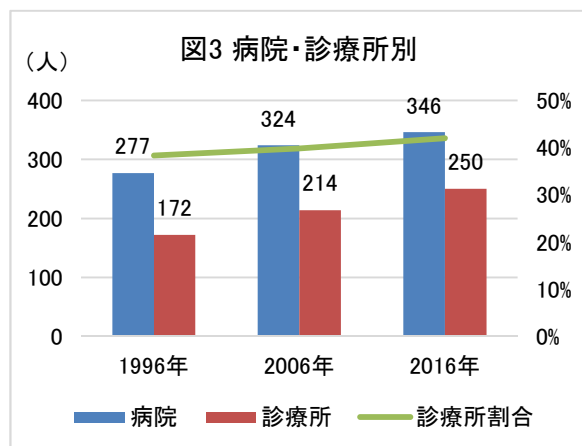
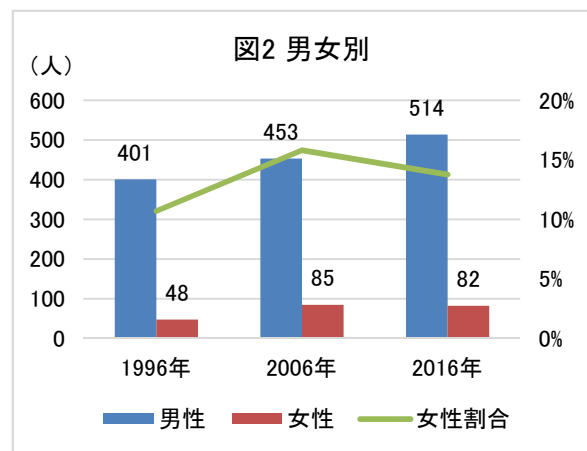
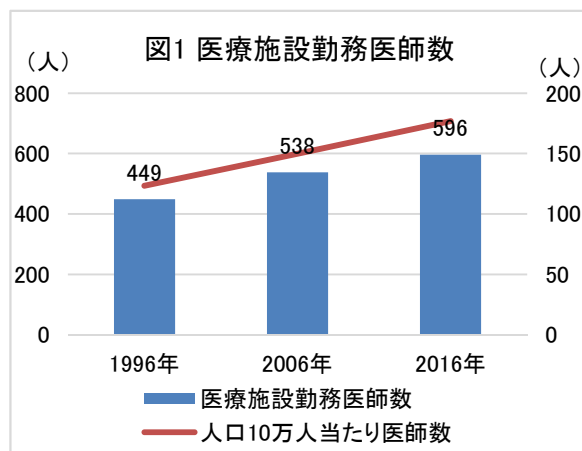
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて113人(28%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に34人(71%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて69人(25%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に78人(45%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は42%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は4人(2%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて37人(51%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年18%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

東濃医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	364,207	358,884	336,954	-27,253	-7%	-5,323	-1%	-21,930	-6%	
総医師数	455	549	611	156	34%	94	21%	62	11%	
人口10万対	124.9	153.0	181.3	56.4	45%	28.0	22%	28.4	19%	
医療施設勤務医師数	449	538	596	147	33%	89	20%	58	11%	
人口10万対	123.3	149.9	176.9	53.6	43%	26.6	22%	27.0	18%	
男性医師数	401	453	514	113	28%	52	13%	61	13%	
人口10万対	110.1	126.2	152.5	42.4	39%	16.1	15%	26.3	21%	
女性医師数	48	85	82	34	71%	37	77%	-3	-4%	
人口10万対	13.2	23.7	24.3	11.2	85%	10.5	80%	0.7	3%	
病院勤務医師数	277	324	346	69	25%	47	17%	22	7%	
人口10万対	76.1	90.3	102.7	26.6	35%	14.2	19%	12.4	14%	
診療所勤務医師数	172	214	250	78	45%	42	24%	36	17%	
人口10万対	47.2	59.6	74.2	27.0	57%	12.4	26%	14.6	24%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.0	47.6	51.2	4.2	9%	0.6	1%	3.6	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	109	128	96	-13	-12%	19	17%	-32	-25%
	35-49歳	183	206	187	4	2%	23	13%	-19	-9%
	50-64歳	85	131	204	119	140%	46	54%	73	56%
	65歳以上	72	73	109	37	51%	1	1%	36	49%
	75歳以上(再掲)	21	35	36	15	71%	14	67%	1	3%
男性	24-34歳	95	89	79	-16	-17%	-6	-6%	-10	-11%
	35-49歳	170	184	154	-16	-9%	14	8%	-30	-16%
	50-64歳	78	120	184	106	136%	42	54%	64	53%
	65歳以上	58	60	97	39	67%	2	3%	37	62%
	75歳以上(再掲)	17	25	30	13	76%	8	47%	5	20%
女性	24-34歳	14	39	17	3	21%	25	179%	-22	-56%
	35-49歳	13	22	33	20	154%	9	69%	11	50%
	50-64歳	7	11	20	13	186%	4	57%	9	82%
	65歳以上	14	13	12	-2	-14%	-1	-7%	-1	-8%
	75歳以上(再掲)	4	10	6	2	50%	6	150%	-4	-40%
病院	24-34歳	105	123	94	-11	-10%	18	17%	-29	-24%
	35-49歳	128	138	142	14	11%	10	8%	4	3%
	50-64歳	37	54	84	47	127%	17	46%	30	56%
	65歳以上	7	9	26	19	271%	2	29%	17	189%
	75歳以上(再掲)	1	1	6	5	500%	0	0%	5	500%
診療所	24-34歳	4	5	2	-2	-50%	1	25%	-3	-60%
	35-49歳	55	68	45	-10	-18%	13	24%	-23	-34%
	50-64歳	48	77	120	72	150%	29	60%	43	56%
	65歳以上	65	64	83	18	28%	-1	-2%	19	30%
	75歳以上(再掲)	20	34	30	10	50%	14	70%	-4	-12%
	85歳以上(再掲)	3	4	6	3	100%	1	33%	2	50%

東濃医療圏

＜医師数の推移＞

東濃医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、形成外科、眼科、泌尿器科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	449	123.3	43	538	149.9	43	596	176.9	43	147	33%	53.6	43%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	184	50.5	43	217	60.5	44	260	77.2	46	76	41%	26.6	53%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	33	9.1	46	30	8.4	43	33	9.8	43	0	0%	0.7	8%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	15	4.1	40	21	5.9	41	30	8.9	44	15	100%	4.8	116%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	55	15.1	44	50	13.9	44	44	13.1	42	-11	-20%	-2.0	-14%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	2	0.5	43	2	0.6	41	3	0.9	41	1	50%	0.3	62%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	10	2.7	43	12	3.3	43	14	4.2	44	4	40%	1.4	51%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	34	9.3	42	39	10.9	42	41	12.2	41	7	21%	2.8	30%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.5	46	2	0.6	43	4	1.2	45	2	100%	0.6	116%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	13	3.6	45	18	5.0	47	16	4.7	43	3	23%	1.2	33%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	20	5.5	43	29	8.1	46	30	8.9	47	10	50%	3.4	62%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	17	4.7	43	23	6.4	48	18	5.3	44	1	6%	0.7	14%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	8	2.2	42	13	3.6	45	14	4.2	44	6	75%	2.0	89%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	30	8.2	46	25	7.0	44	25	7.4	44	-5	-17%	-0.8	-10%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	4	1.1	47	5	1.5	47	5		1.5	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	0.3	40	3	0.8	40	5	1.5	40	4	400%	1.2	440%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	6	1.6	43	7	2.0	41	3	0.9	36	-3	-50%	-0.8	-46%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.3	42	1	0.3	39	0	0%	0.0	7%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				37	10.3	49	37	11.0	48	37	0%	0.7	7%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	19	5.2	52	5	1.4	43	13	3.9	44	-6	-32%	-1.4	-26%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

東濃医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は63,804人(-19%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は82人(14%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は248人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

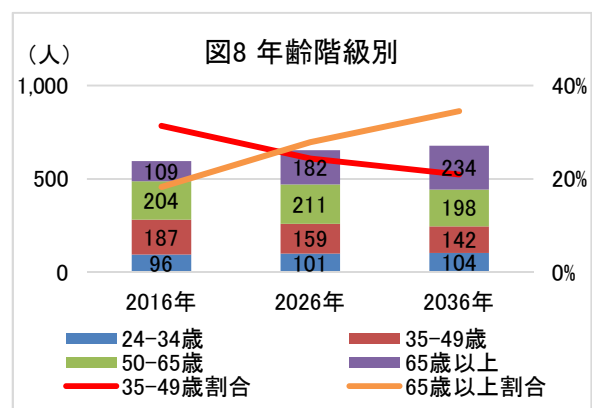
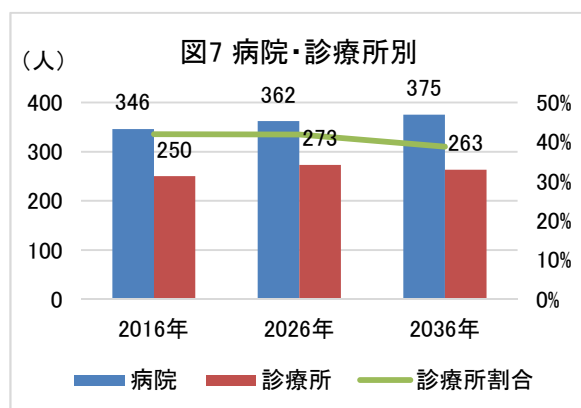
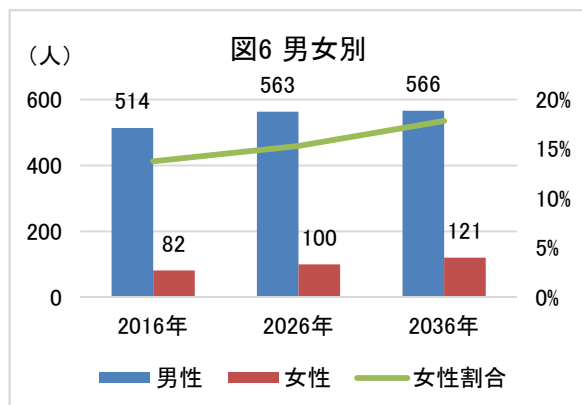
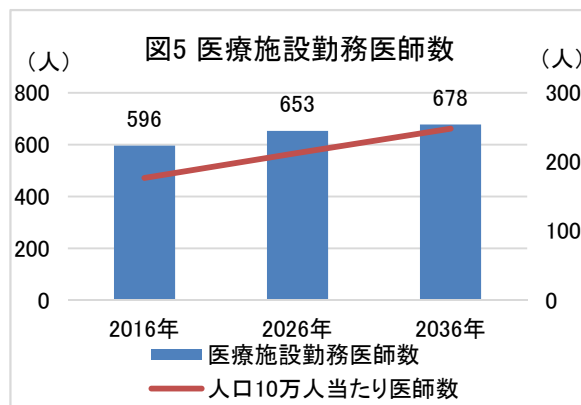
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて52人(10%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に39人(48%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は18%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて29人(8%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に13人(5%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は39%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は45人(-24%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて125人(115%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年35%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



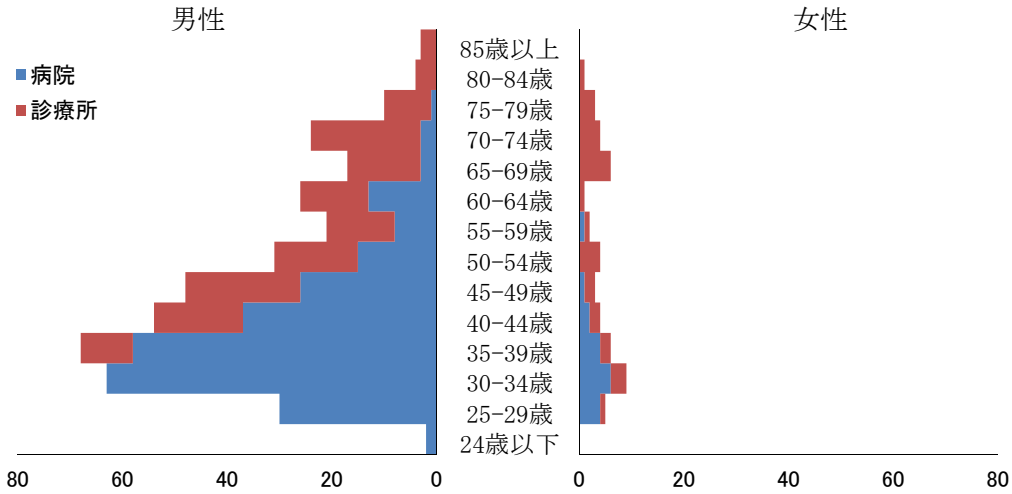
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東濃医療圏

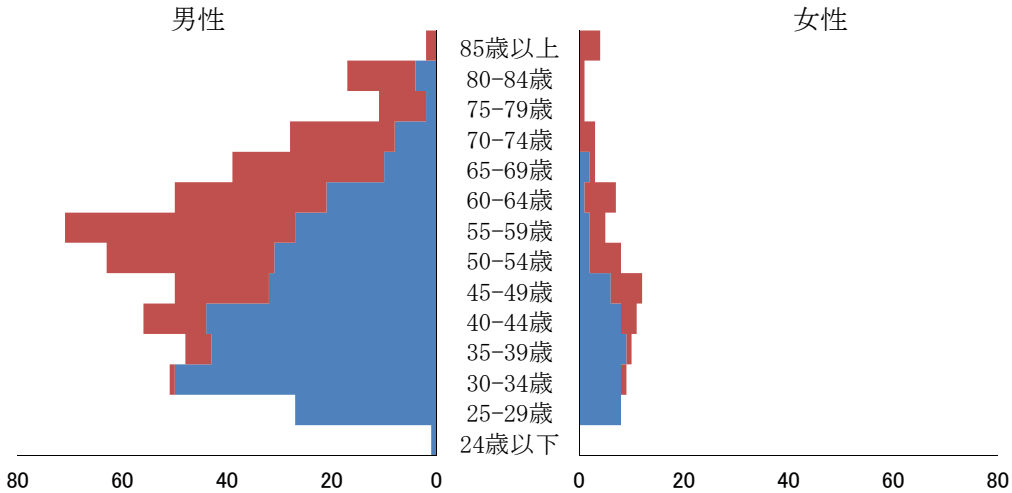
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

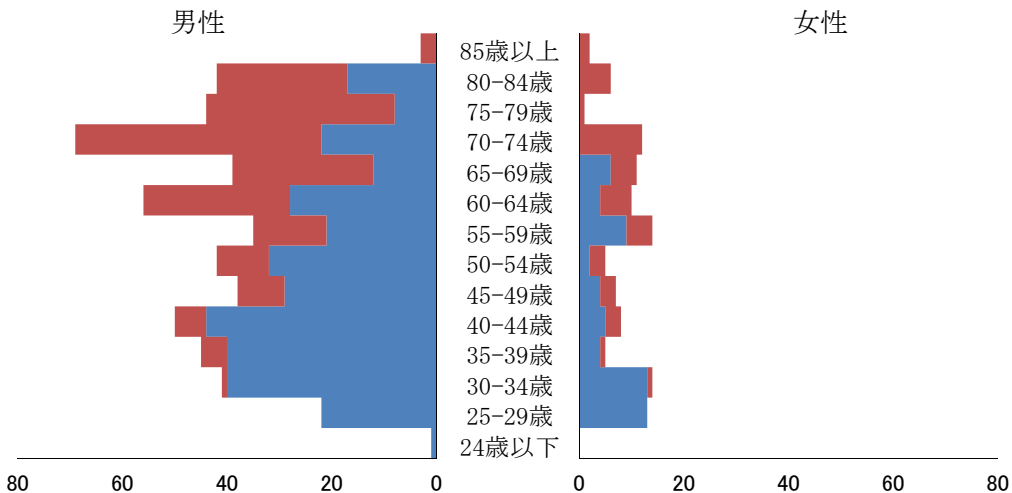
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東濃医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	336,954	306,542	273,150	-63,804	-19%	-30,412	-9%	-33,392	-11%	
医療施設勤務医師数	596	653	678	82	14%	57	10%	25	4%	
人口10万対	176.9	213.0	248.2	71.3	40%	36.1	20%	35.2	17%	
男性医師数	514	563	566	52	10%	49	10%	3	1%	
人口10万対	152.5	183.7	207.2	54.7	36%	31.1	20%	23.6	13%	
女性医師数	82	100	121	39	48%	18	22%	21	21%	
人口10万対	24.3	32.6	44.3	20.0	82%	8.3	34%	11.7	36%	
病院勤務医師数	346	362	375	29	8%	16	5%	13	4%	
人口10万対	102.7	118.1	137.3	34.6	34%	15.4	15%	19.2	16%	
診療所勤務医師数	250	273	263	13	5%	23	9%	-10	-4%	
人口10万対	74.2	89.1	96.3	22.1	30%	14.9	20%	7.2	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	96	101	104	8	8%	5	5%	3	3%
	35-49歳	187	159	142	-45	-24%	-28	-15%	-17	-11%
	50-64歳	204	211	198	-6	-3%	7	3%	-13	-6%
	65歳以上	109	182	234	125	115%	73	67%	52	29%
	75歳以上(再掲)	36	63	103	67	186%	27	75%	40	63%
男性	24-34歳	79	82	64	-15	-19%	3	4%	-18	-22%
	35-49歳	154	141	137	-17	-11%	-13	-8%	-4	-3%
	50-64歳	184	177	167	-17	-9%	-7	-4%	-10	-6%
	65歳以上	97	163	198	101	104%	66	68%	35	21%
	75歳以上(再掲)	30	55	89	59	197%	25	83%	34	62%
女性	24-34歳	17	18	28	11	65%	1	6%	10	56%
	35-49歳	33	26	17	-16	-48%	-7	-21%	-9	-35%
	50-64歳	20	38	39	19	95%	18	90%	1	3%
	65歳以上	12	18	37	25	208%	6	50%	19	106%
	75歳以上(再掲)	6	7	12	6	100%	1	17%	5	71%
病院	24-34歳	94	98	102	8	9%	4	4%	4	4%
	35-49歳	142	124	115	-27	-19%	-18	-13%	-9	-7%
	50-64歳	84	90	93	9	11%	6	7%	3	3%
	65歳以上	26	50	65	39	150%	24	92%	15	30%
	75歳以上(再掲)	6	14	27	21	350%	8	133%	13	93%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	45	28	29	-16	-36%	-17	-38%	1	4%
	50-64歳	120	114	66	-54	-45%	-6	-5%	-48	-42%
	65歳以上	83	129	166	83	100%	46	55%	37	29%
	75歳以上(再掲)	30	47	73	43	143%	17	57%	26	55%
	85歳以上(再掲)	6	5	8	2	33%	-1	-17%	3	60%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

飛騨医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は21,777人(-13%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は7人(-3%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は173人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は12%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

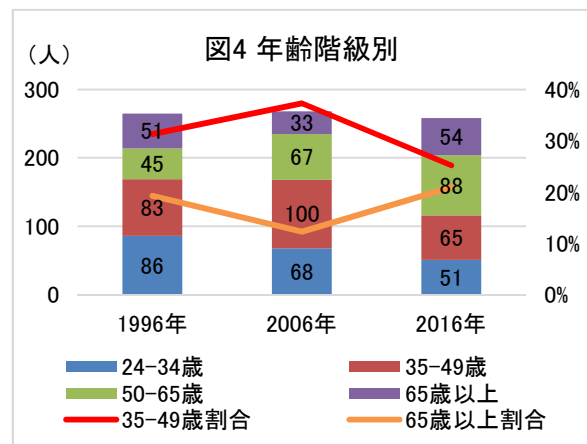
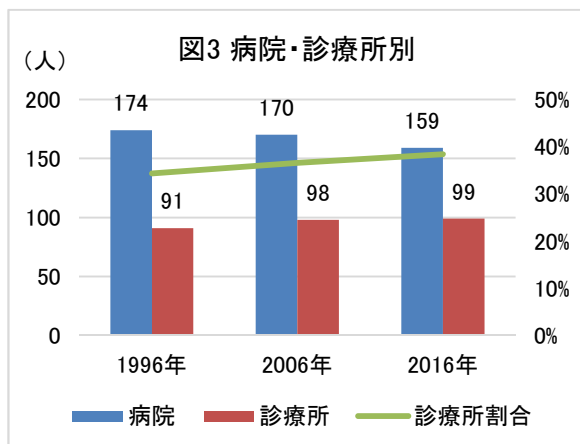
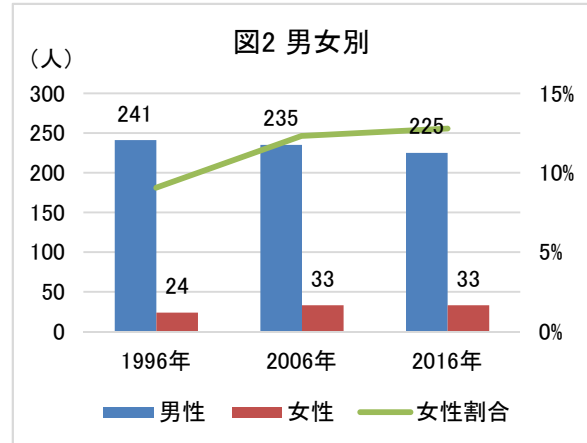
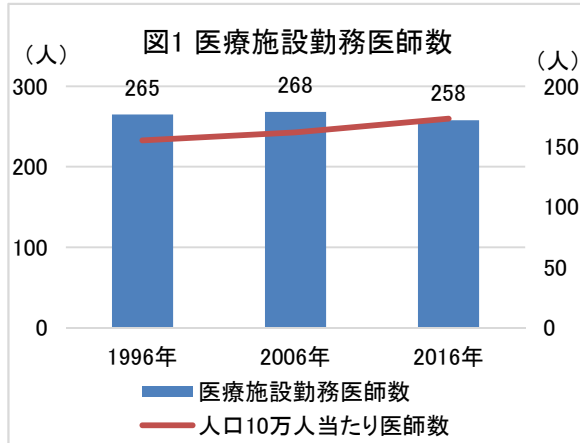
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて16人(-7%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に9人(38%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は13%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて15人(-9%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に8人(9%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は18人(-22%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて3人(6%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

飛騨医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	170,849	165,610	149,072	-21,777	-13%	-5,239	-3%	-16,538	-10%	
総医師数	268	275	266	-2	-1%	7	3%	-9	-3%	
人口10万対	156.9	166.1	178.4	21.6	14%	9.2	6%	12.4	7%	
医療施設勤務医師数	265	268	258	-7	-3%	3	1%	-10	-4%	
人口10万対	155.1	161.8	173.1	18.0	12%	6.7	4%	11.2	7%	
男性医師数	241	235	225	-16	-7%	-6	-2%	-10	-4%	
人口10万対	141.1	141.9	150.9	9.9	7%	0.8	1%	9.0	6%	
女性医師数	24	33	33	9	38%	9	38%	0	0%	
人口10万対	14.0	19.9	22.1	8.1	58%	5.9	42%	2.2	11%	
病院勤務医師数	174	170	159	-15	-9%	-4	-2%	-11	-6%	
人口10万対	101.8	102.7	106.7	4.8	5%	0.8	1%	4.0	4%	
診療所勤務医師数	91	98	99	8	9%	7	8%	1	1%	
人口10万対	53.3	59.2	66.4	13.1	25%	5.9	11%	7.2	12%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.1	47.2	51.4	4.3	9%	0.2	0%	4.2	9%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	86	68	51	-35	-41%	-18	-21%	-17	-25%
	35-49歳	83	100	65	-18	-22%	17	20%	-35	-35%
	50-64歳	45	67	88	43	96%	22	49%	21	31%
	65歳以上	51	33	54	3	6%	-18	-35%	21	64%
	75歳以上(再掲)	21	14	14	-7	-33%	-7	-33%	0	0%
男性	24-34歳	79	55	39	-40	-51%	-24	-30%	-16	-29%
	35-49歳	80	88	53	-27	-34%	8	10%	-35	-40%
	50-64歳	41	64	81	40	98%	23	56%	17	27%
	65歳以上	41	28	52	11	27%	-13	-32%	24	86%
	75歳以上(再掲)	17	10	13	-4	-24%	-7	-41%	3	30%
女性	24-34歳	7	13	12	5	71%	6	86%	-1	-8%
	35-49歳	3	12	12	9	300%	9	300%	0	0%
	50-64歳	4	3	7	3	75%	-1	-25%	4	133%
	65歳以上	10	5	2	-8	-80%	-5	-50%	-3	-60%
	75歳以上(再掲)	4	4	1	-3	-75%	0	0%	-3	-75%
病院	24-34歳	80	59	45	-35	-44%	-21	-26%	-14	-24%
	35-49歳	64	81	49	-15	-23%	17	27%	-32	-40%
	50-64歳	21	26	47	26	124%	5	24%	21	81%
	65歳以上	9	4	18	9	100%	-5	-56%	14	350%
	75歳以上(再掲)	5	0	2	-3	-60%	-5	-100%	2	
診療所	24-34歳	6	9	6	0	0%	3	50%	-3	-33%
	35-49歳	19	19	16	-3	-16%	0	0%	-3	-16%
	50-64歳	24	41	41	17	71%	17	71%	0	0%
	65歳以上	42	29	36	-6	-14%	-13	-31%	7	24%
	75歳以上(再掲)	16	14	12	-4	-25%	-2	-13%	-2	-14%
	85歳以上(再掲)	2	3	2	0	0%	1	50%	-1	-33%

飛騨医療圏

<医師数の推移>

飛騨医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、産婦人科(総数)、救急科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、皮膚科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	265	155.1	47	268	161.8	44	258	173.1	43	-7	-3%	18.0	12%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	119	69.7	48	121	73.1	48	111	74.5	45	-8	-7%	4.8	7%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	15	8.8	45	14	8.5	43	11	7.4	39	-4	-27%	-1.4	-16%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	13	7.6	49	15	9.1	48	11	7.4	41	-2	-15%	-0.2	-3%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	32	18.7	48	23	13.9	44	23	15.4	45	-9	-28%	-3.3	-18%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0	0.0	0.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	4.7	51	9	5.4	52	10	6.7	54	2	25%	2.0	43%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	19	11.1	46	20	12.1	44	20	13.4	44	1	5%	2.3	21%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0	0.0	0.0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	4	2.3	41	8	4.8	46	8	5.4	45	4	100%	3.0	129%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	11	6.4	45	9	5.4	40	11	7.4	43	0	0%	0.9	15%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	9	5.3	45	7	4.2	41	9	6.0	46	0	0%	0.8	15%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	5	2.9	45	5	3.0	42	5	3.4	41	0	0%	0.4	15%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	12	7.0	43	11	6.6	43	11	7.4	44	-1	-8%	0.4	5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	1.2	56	5	3.0	63	2	1.3	46	0	0%	0.2	15%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	1.8	45	4	2.4	45	3	2.0	41	0	0%	0.3	15%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	1.2	41	0	0.0	36	2	1.3	37	0	0%	0.2	15%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				4	2.4	58	0	0.0	38	-4	-100%	-2.4	-100%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				10	6.0	44	16	10.7	47	16	60%	4.7	78%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	11	6.4	54	3	1.8	43	5	3.4	43	-6	-55%	-3.1	-48%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

飛騨医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は32,740人(-22%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は25人(-10%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は200人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は16%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

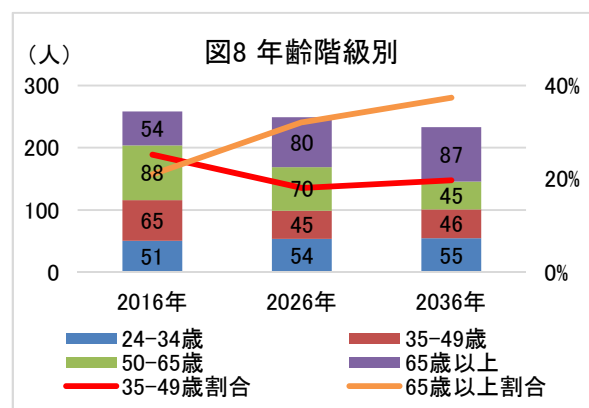
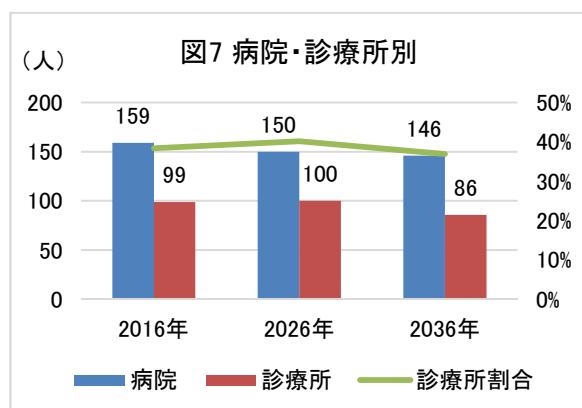
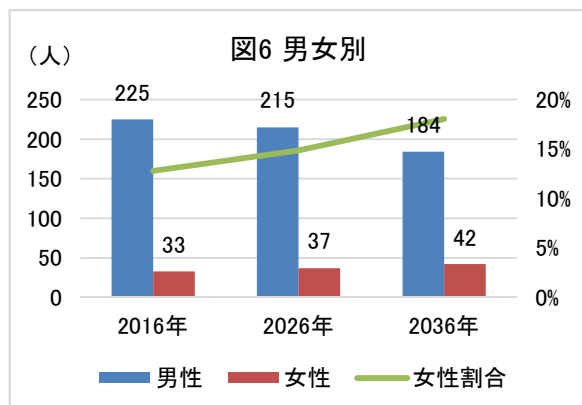
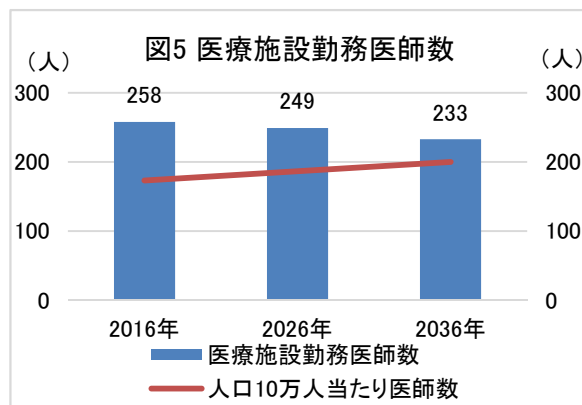
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて41人(-18%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に9人(27%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は18%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて13人(-8%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に13人(-13%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は37%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は19人(-29%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて33人(61%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年21%、2036年37%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



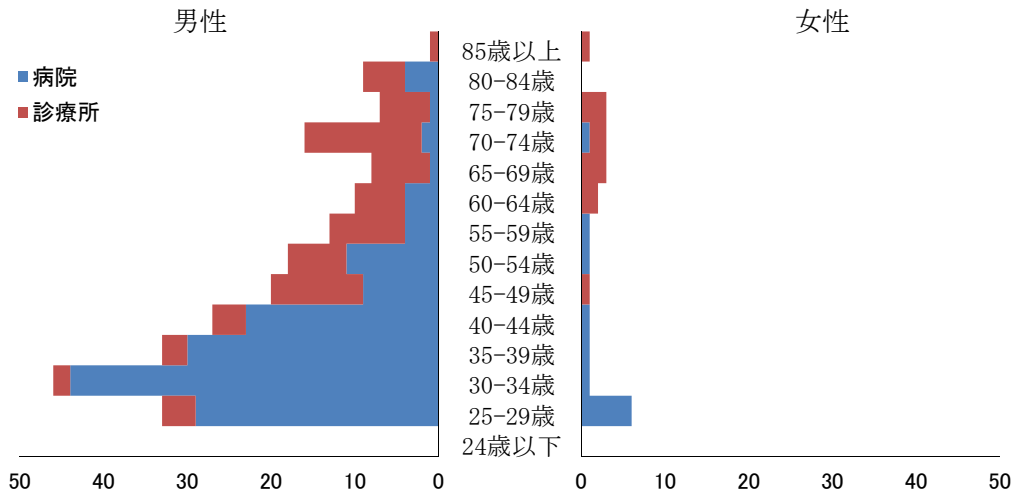
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

飛騨医療圏

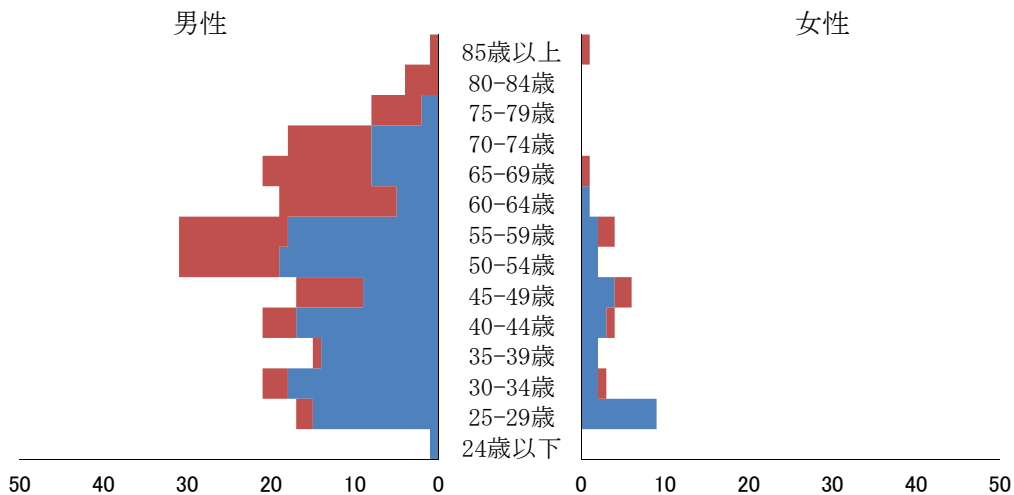
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

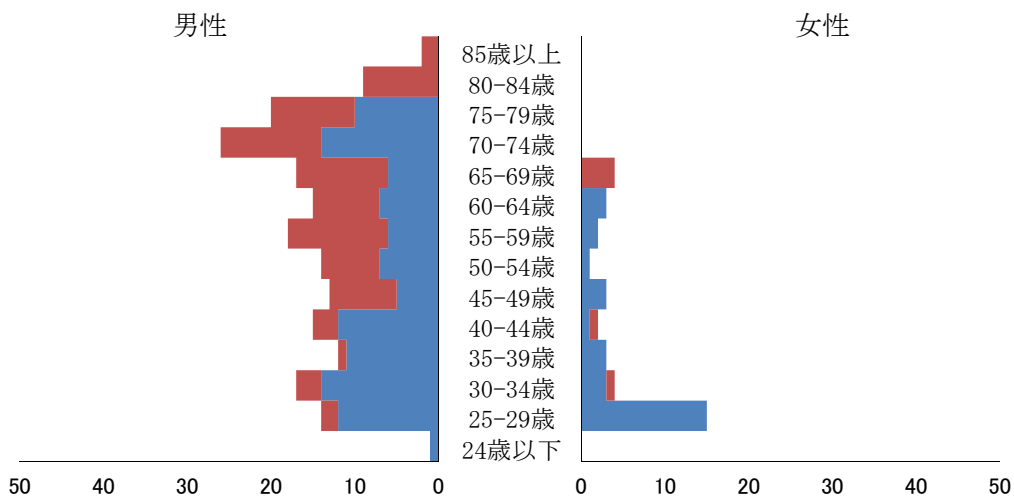
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

飛騨医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	149,072	133,366	116,332	-32,740	-22%	-15,706	-11%	-17,034	-13%	
医療施設勤務医師数	258	249	233	-25	-10%	-9	-3%	-16	-6%	
人口10万対	173.1	186.7	200.3	27.2	16%	13.6	8%	13.6	7%	
男性医師数	225	215	184	-41	-18%	-10	-4%	-31	-14%	
人口10万対	150.9	161.2	158.2	7.2	5%	10.3	7%	-3.0	-2%	
女性医師数	33	37	42	9	27%	4	12%	5	14%	
人口10万対	22.1	27.7	36.1	14.0	63%	5.6	25%	8.4	30%	
病院勤務医師数	159	150	146	-13	-8%	-9	-6%	-4	-3%	
人口10万対	106.7	112.5	125.5	18.8	18%	5.8	5%	13.0	12%	
診療所勤務医師数	99	100	86	-13	-13%	1	1%	-14	-14%	
人口10万対	66.4	75.0	73.9	7.5	11%	8.6	13%	-1.1	-1%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	51	54	55	4	8%	3	6%	1	2%
	35-49歳	65	45	46	-19	-29%	-20	-31%	1	2%
	50-64歳	88	70	45	-43	-49%	-18	-20%	-25	-36%
	65歳以上	54	80	87	33	61%	26	48%	7	9%
	75歳以上(再掲)	14	28	38	24	171%	14	100%	10	36%
男性	24-34歳	39	42	32	-7	-18%	3	8%	-10	-24%
	35-49歳	53	38	35	-18	-34%	-15	-28%	-3	-8%
	50-64歳	81	61	40	-41	-51%	-20	-25%	-21	-34%
	65歳以上	52	74	77	25	48%	22	42%	3	4%
	75歳以上(再掲)	13	27	35	22	169%	14	108%	8	30%
女性	24-34歳	12	13	20	8	67%	1	8%	7	54%
	35-49歳	12	7	8	-4	-33%	-5	-42%	1	14%
	50-64歳	7	13	6	-1	-14%	6	86%	-7	-54%
	65歳以上	2	4	8	6	300%	2	100%	4	100%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	45	48	49	4	9%	3	7%	1	2%
	35-49歳	49	36	37	-12	-24%	-13	-27%	1	3%
	50-64歳	47	39	24	-23	-49%	-8	-17%	-15	-38%
	65歳以上	18	27	36	18	100%	9	50%	9	33%
	75歳以上(再掲)	2	5	11	9	450%	3	150%	6	120%
診療所	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	16	8	8	-8	-50%	-8	-50%	0	0%
	50-64歳	41	37	24	-17	-41%	-4	-10%	-13	-35%
	65歳以上	36	49	48	12	33%	13	36%	-1	-2%
	75歳以上(再掲)	12	19	23	11	92%	7	58%	4	21%
	85歳以上(再掲)	2	2	3	1	50%	0	0%	1	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)